京城日報

十日夕刊

定價 一部金二錢五厘 一ヶ月金五十五錢
廣告料 五號活字
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社

時間表 (南行) (北行)

石井特使協議開始

石井遣米特使は六日米國政府と第一回の協議を開始せり協議の内容は絶對秘密なるも第一の議題は太平洋の運賃率に關するものゝ如く合衆國は該運賃率を極度に引下げんと希望し居れりと云ふ(華盛頓電報)

リボー内閣辭職す

大統領再度内閣組織要求＝三大臣留任か

佛國リボー内閣辭職し大統領ポアンカレー氏はリボー氏に對し再び内閣組織を求めたるが陸相パンルーヴエ、海相ショーメ、軍需大臣トーマ三氏留任するならん(倫敦電報)

▲佛國首相兼外相リボー氏は他の閣員と共に大統領ポアンカレー氏に辭職書を提出せり大統領は今や講和說熾んなる折柄内閣の動搖するは國民を不安の裡に置くものなるを以てリボー氏に對し閣員一部の更迭に止め再び内閣組織を求む可しリボー氏はアルサス、ローレン二州を回復するに非ざれば斷じて講和せずと頗る強硬なる意見を懷き居れり陸相パンルヴエ海相ショーメ軍需大臣トーマの三氏は多分留任する事とならん(巴里電報)

露國死刑復活す

革命以來廢止され居たる問題の死刑は秩序及び規則維持上全部官民に對し平等に復活されたり(露都電報)

露都莫斯科輸入禁止

露國政府は萬一の危險を慮り露都ペトログラード及び莫斯科を閉鎖し特許なきものは何物を問はず輸入を禁止せり(倫敦電報)

墺匈國物資窮乏甚し

墺匈國に於ける物資の窮乏は豫想外に甚だしく多數の貧民は街頭に立ち群をなして食を乞ひ光景頗る慘澹を極む同國は獨逸の如く糧食に對する政府の措置宜しきを得ざるを以て貧民は遂に餓死を免れ能はざるべし(紐育電報)

鐵船八百萬噸建造

造船局長官に海軍少將キップス氏、船舶局長官に市俄古市のエドワード、ハーリー氏就任したるが米國は愈々十億弗を以て鋼鐵船八百萬噸の建造計畫を實施すべしと傳へらる(桑港電報)

金塊も亦輸出禁止

米國大統領は九月以後特許無き限り通貨及び金塊の輸出を禁ずる旨公布したり其目的は近來日本、墨西哥、西班牙等に多額に流出する金を保存せん爲めなりと(倫敦電報)

瑞典公使獨艇援助

證據の文書發表さる

在ヴエノスアイレス瑞典公使館が從來獨逸潛航艇の活躍に資する爲め情報取次の任に當り居たりし事實を證する文書只今華盛頓にて發表されたり(倫敦電報)

星野博士薨去

東京帝國大學文科大學教授學士院會員從三位勳二等文學博士星野恒氏は腦膜炎にて十日午前一時小石川區表町五十一番地の自邸に於て薨去したり享年七十有九歲、是より先き博士危篤の旨天聽に達するや特旨を以て位一級を進められ正三位に叙し勳一等瑞寶章を授けられたり(東京特電)

▲略歷 故星野博士は天保十一年七月七日を以て越中國富山に生る、小にして志を立て江戸に到り鹽谷宕陰の門に入り學を修め明治八年官途に就き同二十一年文科大學教授に任ぜられ史學界に支那哲家史の大家として知らる遺族は未亡人きん子(七十二)との間に令息陸軍教授星野悌氏(四十八)及び文學士星野彬氏(四十四)外夫妻の外令孫男女六名なり

安達公使來鮮

新任白耳義公使安達峰一郎氏夫妻令息下婢一行は十日朝連絡船高麗丸にて來釜同日午前十時半發列車にて北上せるが途中京城に二泊する筈なり(釜山特電)

三浦文學博士

京都帝國大學文科大學教授文學博士三浦周行氏は十日朝高麗丸にて來釜午前十時半發列車にて京城へ向へり(釜山特電)

武富書記官著發

使節書記官に任ぜられ赴任の折郷里佐賀に歸省し居たる武富敏彥氏夫妻は九日夜入港關釜連絡船對馬丸にて來釜同夜十一時發列車にて京城に向ひたるが十日來鮮の安達公使と同地にて會見し任地に赴く筈なりと(釜山特電)

支那財政增收

支那參戰の交換條件たる關税改正義和團賠償金五箇年延期に關する聯合國側諸國の意嚮は之を承諾すること決定したるを以て其結果として支那政府は財政上大に收入增加を來すこととなるべきが今其主なるものを舉ぐれば現在支那政府が聯合國側に支拂ふべき分は匪徒賠償其他合計年額二千五百萬元にして獨墺側の分は獨逸に年額六百萬元墺國に約四十萬元あり而して此等獨墺側の分は參戰の結果當然支拂停止となるべく更に此等條約以外獨亞銀行借款賣上代金の短期借款亦支拂を停止せらるべし此內獨亞銀行の分は明治三十七八年戰役賠償金支拂に充つべき第一回英獨公債中獨逸市場發行八千萬元中の現存額五千百七十萬元同公債二回分獨逸公債八千萬元中現存額六千四百萬元にして更に日英獨佛露改革借款獨逸負擔額五千萬元あり次に賣上代金短期借款に就ては陸海軍武器賣掛金約八百萬元津浦其他の鐵道借款約八千萬元を算す而して一方關税の五分引上の結果は海關税年額實收八千萬元の四割增となり該税のみにて一億以上の收入を見るべく從つて此中聯合側支拂の二千萬元を控除するも優に八千萬元の增收を見るべしと(東京特電)

豫算案交涉

大正七年度朝鮮總督府豫算案確定し度支部司計課長河內山樂三氏之を携帶九日夜南大門驛發汽車にて東上せしは本紙既記の通りなるが同課事務官林茂樹氏も河內山課長と共に中央政府と交涉の任に膺ることゝなり氏は十日朝南大門驛發列車にて東上の途に就けり

今期政府委員

今期議會に於ける朝鮮總督府よりの政府委員は未だ任命の運びに至らざること無論なるが今年は荻田總督府局長秋山博士に代はり同氏並に鈴木度支部長官河內山司計課長三氏の任命を見る可しと觀測せらる

執務時間改正

夏季半休期は十日を以て終了せるより總督府並に所屬諸官衙にては例年の如く十一日より執務時間を改正し職員一同は毎日午前八時三十分登廳午後四時退廳のこととなれり

官鹽好績

兩鹽田とも既に豫想高を超過す

本年四月以降七月中旬までの官製鹽採收狀況は本紙既記の如く未曾有の良成績を示し居たるが其後の狀況を聞くに八月下旬は風雨屢々襲來して多少の打撃を免れざりしとはいへ八月中旬に在りては依然好天持續せしを以て尙ほ相當の成績を舉げ四月一日以降八月卅日迄の製鹽量(廣梁灣は七千二百六十一萬餘斤にして既に本年度生產豫想高の十割三分强を示し朱安は八千四十七萬餘斤にして同豫想高の十割四分强に達し其の總生產量八千百八萬餘斤を算せるのみならず兩鹽田共尙ほ採鹽中なれば今後に於ても更に相應の生產を見る可く終了期までには一億萬斤に上ること敢へて難事にあらざる可し

輸入鹽減退

支那方面に於ける本年の製鹽成績は極めて良好にて關東州の如きは未曾有の豐作なる由なるも戎克の拂底運賃の暴騰等の結果輸入鹽は比較的減退の傾向あり昨年は輸入數量二億三四千萬斤此の價額殆ど一百萬圓を算せしが本年は一億七八千萬斤を上らざる可く恐らく例年以上に達するが如きことあらざるべしと觀測さる

夜盜蟲害猖獗

黃海道谷山郡、平安南道江西郡、大同郡、江原道麟蹄郡、平昌郡、管內にては復又夜盜蟲發生して粟、稗等の被害あり道にては何れも發生と同時に郡面吏員をして警務官憲援助の下に耕作者を督し之が驅除に努め居れる旨其の筋に通報ありたり

武富書記官入京

駐佛大使館武富書記官は十日朝南大門驛着入京直ちに總督府を訪ひ長谷川總督以下各部長官局長並に知友を訪問入京の挨拶を爲せり

鄉津檢事正巡閱

鄉津京城地方法院檢事正は太田書記を隨へ管內事務巡閱の爲め十日午前元山行列車にて議政府へ向け出張せしが巡閱廳署は楊州分隊抱川金化兩派遣所平康署鐵原分隊鐵原支廳兩派遣所漣川分遣所にして來る二十三日歸任すべし

畑判事轉地療養

京城覆審法院判事畑彌三氏は轉地療養の爲め十日午前內地に向け出發せしが驛には裁判所職員多數見送りありたり

西崎會頭八幡行

入京中の西崎南浦商業會議所會頭は十日午後七時五十分發列車にて八幡製鐵所に向ふ由

▲秋山朝倉兩課長 秋山滿鐵用度課長、朝倉同鑛業課長は九日午前五時四十分著列車にて來釜同六時四十分出港連絡船壹岐丸にて東上せり(釜山)

東拓所長異動

東洋拓殖會社にては十日附を以て出張所長に左の異動を行なひたり因に堀諫氏は前江原道の第二部長にて去る三日附參事となりたる人又安東義蕃氏は大連出張所長に就任すべし

水原出張所長參事 秋山運四郎
本社金融部勤務
水原出張所附技手 堀內順一
技師に任じ水原出張所長
大邱出張所長參事 安東義蕃
本社勤務
參事 堀 諫
大邱出張所長
馬山出張所長參事 西島新藏
本社事業部勤務
大邱出張所附技師 都渡千三郎
參事に任じ馬山出張所長

◇金海より

黑板勝美

高靈滯在十日にして昨日當地に參り候連日の降雨閉口なれど古蹟調査の進捗は豫想以上に御座候當地は多少の發見も有之多分十二日朝か十三日朝には再び京城に入らむかと存候(九月九日)

工藝品發送

東京化學工業博覽會に出品すべき工業出品物は十日荷造終了せるより一兩日中に發送する由なり

米穀專用船借入

釜山米穀輸出業者は昨年秋季出穀期に於ける輸出貨物停滯に鑑み今回澤田商會の手を經て第十九永田丸(四百六十七噸)金光丸(四百噸)の二汽船を米穀輸送專用船として傭船契約を締結し阪神に直通輸送を爲す筈(釜山)

西鮮一巡り

別府生

西鮮產金減少

▲西朝鮮たる平安南北及び黃海の三道は朝鮮にても產金の本場たり、而して其の大部分は鮮銀平壤支店にて買收致し居り候

▲同支店の地金主任松本技師に就き本年の產金狀況を聞くに、之れを昨年に比すれば可なりの減少を示し居り候、乃ち同店の一月より八月末までに至る地金買入量は三百十四貫餘にして、其の金額百二十萬圓强に過ぎず、昨年より量目に於て百五十貫、金額に於て六十萬圓の減退と相成り居り候

▲何故に本年の產金が目立ちて減退したりやと申すに、其の理由は天候の障碍、久原製鍊所擴張の影響並に黑鉛熱旺盛の結果らしく、金山賑の悄淋振りは衰耗を意味するに非ず、西鮮產金の前途を必らずしも悲觀するの必要無之候

▲天候の障碍は、一二月に於ける嚴寒の連續と五六月の旱天にあり、殊に本年稀有の酷寒は礦石の採掘並に製鍊及び砂金採取の作業に非常の打擊を與へ、五六月の旱天も亦水車製鍊の運轉を休止せしめ、地方によりては砂金含有土砂の洗滌を不能に近からしめたりとの事に候

▲久原製鍊所の擴張活動は地方小鑛業家多數の自家製鍊を廢せしめ、ドシ〱同所に礦石の儘運び込むやう成りたる模樣也、これは金鍊上の必要品たる水銀や青酸加里が戰亂以來異常の騰貴を告げ彼等を困しめしも關因をなし居り候、唯此の傾向は前便に申上候如く、水車製鍊による時礦石含金の六割內外より採れざるも久原に送れば殆んど九割八分まで採金し得らるゝに付、鑛業者より見て有利なり、又鮮銀の買入高が減少したりと云ふも全朝鮮に於ける金量には何等減退の數字を現はさゞるものに付反つて悲觀して宜しきやうにもあり、唯水銀や青酸加里が今後戰前の平價に復する時期來らば、久原が鑛石買收價格の引上げをなさゞる限り、いかに變じ行くかは問題なるべき乎

▲最後の黑鉛熱勃興の影響は可なり大たるらしく候、何分黑鉛はポケット式鑛床となり、小資本にて又た玄人ならずとも一寸面白く採鑛經營が可能なる由に付き、勞な探金の方を小さくやつてゐる連中で今迄の黑鉛騰貴に促され慌しく金より黑鉛に乘り換へたるもの少なからざる由に候、而して黑鉛の價が大下落をなさゞる限り其の金に復歸する事は當分六ケしからんとの說あり候

▲之等の事情が西鮮產金の減退を告げしめたる者なるが、西鮮の山間部に行けばコツ〱の小採金業者並に砂金採取者により持てゝゐる部落あり、ために此の產金減は多少面白からぬ影響を與へざるかと其の向に付取調べしも、何分鑛石を久原に送りたるものは相當の代價を得、又黑鉛に乘換へし連中は黑鉛の方より多少の收利あり、思ふべき必要なしとの事に御坐候

清津

▲清津最近戶口 最近調査清津府戶口は內地人八百八十六戶人口男千八百三十七人女千六百三十五名計三千四百七十二人朝鮮人九百十九戶四千五百四十七人支那人三十二戶百五十八人露國人一戶二人計八百三十八戶八千百七十一人なり

▲女子養蠶傳習所開設 咸北明川郡明川面にては七月二十八日より私立女子養蠶傳習所を開設せるが敎師には水原女子蠶業傳習所出身者之に當り生徒定員四十八名は附近農家の子女を收容せるが期間は二箇月にて經費は有志の寄附に依れるが咸北に於ける私立蠶業傳習所の開設は之が初めてなり

▲間島學校新築 九月一日より間島百草溝補助學校は龍井村普通學校分校となす筈にて同時に派遣教授を爲し居たる行營私立學校を普通學校となす山南坪局子街普通分校は工費七千五百圓を以て近く竣工せり二階建の校舍を新築する事となり既に工事に着手せり

▲咸北軍人往來 新任羅南步兵第七十三聯隊長山田大佐は三日宮島丸にて清津上陸直に羅南に赴任又た芳賀憲兵隊長は三日宮島丸にて清津上陸鏡城へ又た駐劄軍經理部長は三日宮島丸にて清津上陸羅南へ又た第十九師團軍醫部長は三日宮島丸にて來清會寧へ又た內地歸省中なりし浦野參謀部長は三日宮島丸にて清津上陸羅南へ

林公使嚴重に警告

輯安日本憲兵事件に關し

林公使は政府の訓電に基き輯安縣に於ける日本憲兵殺傷事件に就き支那政府に對し嚴重なる警告を發する筈なりと

賠償金十年延期希望

協商國側對支提案決定に對し支那側は賠償金十年延期を希望し露國の

例外要求に對しては不承諾なるが如し(北京電報)

黎氏を大元帥に

廣東議會は黎元洪氏に對し大元帥就任を勸めたるも黎氏は何等の返答をなさず(北京特電)

廣東軍の來襲に備ふ

廣東軍の來襲に備ふる爲め民國軍艦二隻、兵若干上海より來れり尙軍艦數隻來航すべし(福州特電)

馬山

▲國分司法部長官 管內巡視の爲め八日來馬中の總督府司法部長官國分三亥氏は馬山分監法院支廳等を巡視の上望月に投じ午後七時の汽船にて麗水に向ふ筈なりしも當日の航路船に故障を生じ十一時發に變更せりとの事なりしを以て長官は馬山官民の訪問を受け同時間迄望月に休憩し十一時三十分乘船麗水に向へり

▲懇話會と長官 馬山懇話會は八日午後七時より望月樓に開催せり折柄國分司法部長官の來馬ありたるを以て歡迎の意を以て同長官を招待したれば例以上の盛會なりし

▲繫設物と航路船 鎭海要港部にては去四五兩日と十二十三兩日とを以て鎭海灣內貴里島猪島水道を連絡する海面へ繫設物を沈下するを以て通行船舶に警告する處あり

▲府內林野整理 其筋にては本月中旬より馬山府內の林野整理に着手する由にて目下從事員鮮人十名の募集中なるが右募集者は試驗の上採否を決し更らに土地調查局より係員數名出張して着々調査の步を進むる筈なりと

人事消息

▲横地石太郎氏(山口高商校長) 支那視察旅行の途次入京中のところ十一日午前八時卅分南大門驛發にて內地へ

▲木村和太郎氏(山口高商教授) 同上

▲武者錬三氏(佛國大使館附) 赴任の途次十日來京朝鮮ホテルへ

▲久保海軍大佐は 十日午前南行列車にて內地へ向け通過

彼れ此れ

○歐洲戰爭は、何時迄永引くか、益々以て判りにくゝなれり。西部戰線にて英佛軍が、蟻行的進撃をなせば、東部戰線にては、露軍斯の如く退く。而して雨季に入れば、陣營にして、更らに築戰の盛なるを見るべし。大戰爭は大戰爭丈けに、短氣なるものありと見ゆ、短氣の日本人には、到底學ぶを得ざる也。

○露國新任內相アフクセンチエフ氏は、四年間縲絏の役、外國に逃れ、赦されて歸るや、勞働者代表者會の副會長となり、後巴里に使し今回革命節の一日の日に歸り來り、大代表者會より選ばれて、執行委員長となれる人、當年三十九歲。無論ケレンスキー首相の招きに應じて也。又た社會黨系統の人、其途參秋に流る。其手腕奈何。

○米國政府は、一枚にて事の足るべき郵便切手を、時に二枚使用するを戒めたり。例へば三錢切手一枚にて足るを、一錢五厘切手二枚を使するを戒めたる也。之れ個人に取りては、何等の事なきも、卽ち其の一枚は餘計也。之を國家經濟上より見れば、大なる損失なりと云ふにあり。尤千萬ならずや。斯る事は吾等も大に實行したきもの也。

生擒るか撃取るか

山本氏の虎狩先發偵察隊來る

今度奇行を以て聞ゆる山本唯三郎氏が朝鮮に於て虎狩の壯擧を試みるため組織せる[illegible]氏以下三名の船舶部員が其の先發偵察隊として京城に來り旅館に滯在中であると聞いたので記者は同旅館に[illegible]氏を訪問して聞き得た所は雜と左の如くである

今度山本唯三郎氏が虎狩を催す事となつたに就ては隨分世間で物好きの樣に思ふ人もあるでせうが、山本氏の考へは

◆何も物好き　と云ふ譯で

はなく、近時經濟界の好調につれて世間に所謂る成金なるもの、增加する結果、一般に太平の閑夢を貪る樣な傾向となり、惰弱の風が上下を通じて瀰蔓するに至つたのは誠に嘆かはしい次第であります、ソコで山本氏が思ひ付いたのは此の虎狩りの壯擧で徒らに酒食に淫遊する如き惰弱な快樂と異り

◆一面に於て青年の元氣を鼓舞振作する事が出來よう　と云ふ譯で、到頭這んな思付きを決行するに至つた譯であります……何？虎狩の手段方法ですか……？是は御話し申さない方が宜しいと思ひます、と云ふのは是まで朝鮮の虎狩なるものは内外人を通じて可成り大規模の計畫で實行されましたが、吾々[illegible]の致す所未だ虎狩隊に據て

◆假令虎の兒一頭なりと

も撃取つたといふ事を聞かないのに却て小規模と云ふより寧ろ必要に迫られて虎害を防止する爲に虎を撃取つたといふ例は隨分有る樣です。

故に吾々の虎狩隊は普通世人の想像外に出て、立派に虎を撃取るなり生捕るなり仕樣と目論んでゐるのであります。ですから今から取れるもしない内に

◆仰々しく前觸れなしで　取れた上で、皆さんのお手拍子喝采を願はうといふ寸法です。是れには主人初め吾々係員一同の大に頭を惱してゐる大策であります」と語れる語句の裡に、此の虎狩隊なるものが豫想外に大規模の樣にて相當に意外なる計畫ある事や、又は朝鮮古來の虎狩に於ける經驗に鑑みて其の

◆最善最良の手段を廻ら

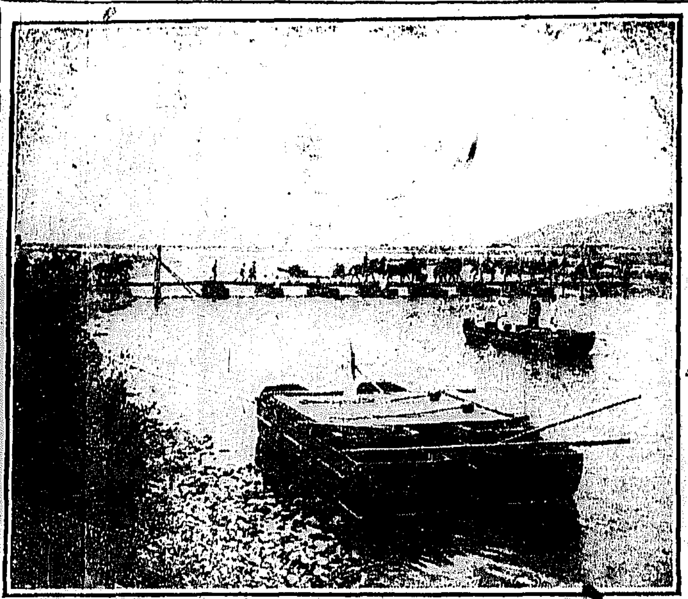
さんとする事などの成算があるらしく、所謂る「課中課」あり奇策を生ずる底の神謀鬼策を廻らしてゐるらしい事が仄見ゑた。

◆奉天にも切手通用　補助貨缺乏の爲め

哈爾賓方面に於ては補助貨幣缺乏の結果郵便切手を代用しつゝありたるも其破損甚だしき爲め通用困難となり最近又電車切符樣の者を代用するに到りたる程にて商業界の困難極端に達せるが近頃南滿各地に於ては銀價暴騰の影響として小銀貨は漸く其姿を沒するに到り目下奉天新市街に於ては哈埠に倣ふて亦た郵便切手を代用する者も漸く市場に見るに到れり

□羅南野砲兵隊の架橋演習

羅南の野砲兵隊に於ては[illegible]工兵隊と共に[illegible]を渡すべく常に江岸に船舶架橋材料を備へて突嗟の間に架橋の準備が整つてゐる、圖は八月廿九日會寧工兵第十九大隊の架設せる橋上を羅南野砲兵第廿五聯隊の[illegible]通過の光景



國際問題を惹起したる

輯安縣事件の顚末斯くの如し

去る八月下旬鴨綠江上流に於て日支國際問題を惹起したる輯安縣事件の顚末眞相を聽くに左の如し抑も事の起りは去る八月廿五日わが平安北道江界憲兵分隊管下の玉洞出張所に於て對岸支那側地なる黃柏何子の

◆馬賊出沒の狀況を

取調べに赴きたる憲兵補助員に起因するものにして當時わが憲兵補助員三名は獨木舟にて對岸に渡り傍て鴨綠江の南岸に襲來せる不逞の馬賊隊偵察中のところ折惡しく一人の補助員は自分の船を轉覆したる上俄かに水中に溺れかゝりたれば今一名の補助員は附近の支那船夫に救助を求めたるも更に應せず果ては多數をたのみてわが補助員に喧嘩を吹きかくるに至れりこれ

◆這回の問題の導火線

なり、然るに一方玉洞憲兵出張所にては地方鮮人等の急報により主司熊崎上等兵の二人が直ちに現狀に驅け付けたるところ幸にして溺死せんとせし補助員は支那船夫に救はれたるも喧嘩は益々火の手をあげ來り折角仲裁の爲めに赴きたる兩上等兵も策の施すなきに至れり、折から支那側にては附近の暴民のみならず保衛團員の多數も銃器を携へ喇叭を吹奏しつゝ襲ひ來り私服のまゝなる憲兵及び補助員の抵抗力無きにつけ込み

◆遂に四肢を縛する

の暴虐を敢てするに至れり、加之のみならず、彼等の一部は江岸に據りつゝ頻りに對岸、朝鮮側を射擊するの暴擧に出で更らに渡江してわれを襲擊せんとするの狀況ありたれば一方玉洞憲兵出張所にては報を聞きて由々しき大事なりとなし高山鎭分遣所及び滿浦鎭守備隊に急報したれば偶々同地には折から出張中の江界憲兵分隊長林大尉あり這は事態容易ならずとして直ちに部下を率ゐて渡江し拘禁されたる憲兵及び

◆補助員の引渡しを

交渉したるに支那側官憲等は毫もこれに應せず、八月廿六日午前六時漸く然も引渡しを肯せざる旨を通告し來ると同時に一面通溝養毛何子等より續[illegible]

なと援兵を增集し午後六時に至りて百餘名の增員を爲し形勢益々險惡に陷れり、然るに前に拘禁せられたる憲兵補助員は遂に支那人等の爲め慘殺され死體は鴨綠江に投ずる等の暴擧に出で熊崎上等兵は廿七日午後六時

◆身柄を引渡したる

も補助員の一名は重傷を負はされたる始末にて加ふるに支那側の應援隊は益々增加し江岸一帶に步哨を配置したる上婦女子を避難せしめ家財を持ち運ぶ等益々暴力によらむとする形勢ありて官憲すら更らに誠意なく官民共に暴力に訴へなどするより遂にわれに於ても威力を以て調査にのぞまざる可からずとなし遂に廿九日午前九時、林大尉は部下五十名を率ゐて對岸に前進し猶ほ滿浦鎭守備隊の

◆一部も出動するに

至れり、然るに支那側暴民及び保衛隊等は風を喰つて逃走するに至りわが憲兵等は黃柏何子にて犯人嫌疑者を捕へたれども根本的調査は通溝の知縣に至らざれば不明なるより更らに通溝に向つて前進したるも巡警保衛隊は四散逃亡せる爲めわが守備隊は直ちに引揚げ憲兵五十名は今猶通溝に滯在本件の調査にあたり居れり

遭難者還る　磯部少佐其他

佛國郵船アトランチック號は九日夜神戶に入港乘客は十日神戶に上陸したるが同船客中敵彈の爲め負傷したる磯部少佐及び獨逸潜航艇に擊沈されし[illegible]丸船長以下同船員四十名もあり（大阪電報）

概して雨の影響なからん

二百廿日前の天候

（二百廿日前の天候に就き京城測候所員の談）[illegible]日來本邦の南方に進りし颶風は徐々に北に向つて進行しつゝあるが其進行は至つて遲緩で九日朝は臺灣から揚子江の間の方面にあつた然るに十日朝は[illegible]島の南方に現はれた低氣壓は其中心示度七百五十八粍といふ[illegible]

▲珍らしき高度

に上つてゐる一方七日午後本邦東部を占めたる高氣壓は漸次北進して九日以來日本海方面に發達し是れが更に高度を示し十日朝には七百六十八粍といふ[illegible]を作るに至つたソレが爲め低氣壓の進行を阻まれて[illegible]九州四國及朝鮮海峽附近に多少の雨を見た次第である、而して朝鮮半島內は低氣壓の[illegible]の雨は[illegible]

▲各地とも概ね　晴天であつた

[illegible]が關の山で格別の雨もなく北又は東の風強く[illegible]た、而して前記の颶風は大體東の方に進む模樣であるから朝鮮の南部方面は或は多少の風雨を呼起すかも知れないが、中部以北は北東風が吹く事あるも雨の影響はなからうと思はれる、尚ほ因みに九日夜と十日朝に暴風警報を發して咸鏡南北道を除く外他の十一道の沿岸及び內陸は目下警戒中である

醫學士

胎兒を暗殺す

長崎縣北松浦郡南田平村大石うき（[illegible]）女は（三）は自ら妊娠となりしたるも情夫某の胤を宿せるより墮胎を謀り長崎市榮町に開業せる醫學士に依賴し六箇月の胎兒を殺したること發覺し同醫學士並びに共謀者數名檢事局へ送られたり（長崎電報）

獵友會秋季大會の成績

朝鮮獵友會主催の第二回秋季大會は十日朝刊記載の如く盛會なりしが午後二時より別項射擊の結果カメロン（甲級持點四十點）吉武（乙級持點三十）保科（丙級持點四）菊池（丁級持點六）の四氏は各得點卅六點にて同點となり決射の結果一等カメロン氏二等吉武氏三等保科氏四等菊池氏の順序となり[illegible]田野（各甲級）の二氏得點卅四の同數なりしを以て抽籤にて五等和田氏六等星野氏に決し三十二點の同點にて抽籤の結果七等吉田氏八等池田氏九等森氏十等三好（敬夫）氏となり本會寄贈の賞品は[illegible]カメロン氏が射擊合計の優勝者となりしも同賞品はカメロン氏自身の寄贈せるものなりしを以て次點者に讓ることゝなり次點者星野、菊池（各得點六十）の二氏射擊の結果星野氏の有に歸し茲に射擊會は無事終了同座猪狩を催し因みに獵友會にては今回の決算報告を兼ねて近く總會を開く由なり

故土居氏葬儀

故土居通夫氏の葬儀は十七日大阪天王寺に於て營むことに決したり（大阪特電）

陸軍豫備中尉

請負金を詐取

陸軍豫備中尉伊村[illegible]郞は福岡縣朝倉郡大福村上寺の耕地整理請負金を詐取せし爲め十二師團の軍法會議に回されたり（福岡電報）

仁川商專生徒修學

旅行中に赤痢に罹る

仁川商業專修學校第三年生は岡部敎師引率の下に滿洲へ修學旅行の途に上り九月一日仁川出發大連安東縣を經て新義州に來りたる處一行中安田榮一は同地にて赤痢病に罹り一爲め成川病院に入院せしめ家族に其旨電報したりしが之が爲め一行の旅程を變じ平壤鎭南浦へは立寄らず十日朝仁川に歸着し直ちに仁川病院に於て全部健康診斷を受け異狀を認めざるより三日間休校の後開校せしむる筈なり（仁川電話）

●富山縣

虎疫百四十名

富山縣の虎疫患者は九日現在累計百四十名に達したり（富山電報）

讀者文藝

◇題「成金とかけて」

○歌舞伎芝居と解く心は昔の氣分（純文）が偲ばれる（二等）　京城　浪　史

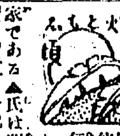
[illegible]

●氣の毒なる一家へ

本紙十日朝刊所載の病夫を擁して貧苦と鬪ふ石川龜三郎一家へ左の通り本社を通じて寄附ありたり

▲一圓也市內某氏　▲一圓也櫻井町大正館內某氏　▲三圓也長谷川町附近澤洋服店　▲二圓也同店員宮崎吉氏　▲二圓也京城胞衣內一杉

灯頭



▲中樞院副贊議の鄭鎭弘氏はこのごろ病氣して居るけれども、なかなかの殖產熱心家である▲氏は明治三十八年以來十年の此の日本の產業を視察する爲め殆んど十年間一日の如く日本全國を跋涉したものださうな▲唯だ船が嫌ひなので琉球だけは見ませんが北海道では江差を旅行して頗る閒度な大態に出會ひましたその他內地の田舍なら什麼處でも行かない處はありませんね……と▲咸鏡南道の咸興は附近の城川江で鮭魚がとれる▲大きさは七八寸位の肥つた油ぎつたもので同地から交川、元山方面にも澤山居るといふ▲山口縣の山口高等商業では大正五年度から專攻科に支那貿易科を新設した▲此所では支那語の他に主として支那の經濟狀態を敎へて居るがなかなかの好評▲併し本科卒業生は好氣で引張り凧となる爲め入學する者が少ないが總督府では全國各地からいろいろな方面の人が集つてゐるさうな▲修業年限は一年、支那通の木村敎授が主任としてこれからの支那に活動する人を養成してゐる

●怪しき屍體　全南松汀面中

伏見樹吉（三九）は昨年六月夫婆成[illegible]縊し葬りの許可を受け埋葬したるこそを聞知したる光州署にては直に[illegible]死に[illegible]取調べたるに[illegible]

[illegible]

商況

債券現物特電

[illegible]

公債直取引（東京）

[illegible]

深川在米特電

[illegible]

東京期米特電

[illegible]

大阪三品特電

[illegible]

大阪期米特電

[illegible]

下關期米特電

[illegible]

雜報

●銀塊四十九片

入電倫敦銀塊は更に昂騰して七日四十九片に達したりと又た大阪市場に於ける正金入電は十日附を以て右同値を發表せり

●三品更に暴落

[illegible]

●綿布安と市況

[illegible]

●最安値

[illegible]

返しの多く空手で引

[illegible]

原棉の連日下落報　現貨の輸出不振と

[illegible]

●紙は漸影響

[illegible]

檜骨拔

[illegible]

印刷用紙にも多少

[illegible]

茲當分保合

[illegible]

●洋釘人氣高

[illegible]

十錢高大阪相場五

[illegible]

兩製釘所

[illegible]

休止同樣の折柄

[illegible]

●硫安混沌

[illegible]

市況混沌相場定まらず　鮮內は高値

[illegible]

●綿布又七圓九十錢

[illegible]

鮮商小口の拔物で

[illegible]

二百三十圓或は以上

[illegible]

●露領行雜紗杜絕

[illegible]

共取引中止

[illegible]

共許可品目增加

[illegible]

●木炭は漸騰

[illegible]

不壞南浦　兼二浦方面へ輸送

[illegible]

驛著七十錢小買八十錢見當

[illegible]

以來全く需用格別の影響

[illegible]

京城雜穀

[illegible]

釜山穀物（九日）

[illegible]

生魚市場

[illegible]

釜山市水產場（九日）

[illegible]

▲依然小相場

[illegible]

▲大凶日無難か

[illegible]

▲執拗なる天候

[illegible]

▲保合破れ如何

[illegible]

▲先限に影響

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　三巴仲買店　[illegible]

田中金兵衛商店　仁川米豆取引所仲買人　[illegible]

株式會社仁川米豆取引所仲買人　髙田仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長一八　[illegible]

仁川期米

▲十日前場（小鈍し）

[illegible]

大阪天候小雨

[illegible]

十八錢安

[illegible]

大阪四節〇八錢と高移

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　合仲買店　[illegible]

市況寄閑

[illegible]

▲保合小鈍し

[illegible]

▲市場氣乘薄

[illegible]

仁川米豆取引所

十日の十一月限

[illegible]

課題募集規定

▲募集規程▲用紙は端書又は[illegible]紙一枚毎に[illegible]上の[illegible]住所氏名明記の[illegible]▲締切は一週間後[illegible]

[illegible]

●支那を巡りて

山口高商横地校長及び木村教授の土産ばなし

一箇月餘の支那漫遊旅行より歸りたる山口高等商業學校横地校長及び木村教授の土産ばなしを聞く「私共の學校は豫て明治卅八年以來滿鮮に活動する青年を養成して居るが、之れからの舞臺はいよいよ支那となりました、私の學校では學生の支那

■見學旅行 を正科の一つとして居る、旅行は毎年時候のよい五月に擧行するが主として南支那の揚子江筋を觀る組と北の滿洲方面を觀る組と二つに分つて居る、旅行するのは最上級の三年生のみであるが豫め旅行する以前に當つて各地の經濟状況を調査し且つ目的地では各人それぞれの調査を命ずることとして居る斯くして歸つた上の報告書は

■旅行試驗 として採點せらるることとなつて居るが結果はなかなかよいやうである、それに旅費は入學の當初から二圓宛を積立てゝ置くので一時に父兄の厄介にならずとも濟む、また學生が一度實地を視て置くと卒業後その土地なれに働らいて見ようといふ氣にもなるし且つ父兄の方でも實際に支那の樣子を子供から聞いて思つた程でもないと安心する利益もある、私共は

■途中上海 から杭州を見て南京に行き更に長江を溯つて漢口武昌を縱遊しました、漢口から北京までは京漢線の一部が水害の爲めに不通となつて居るので止むなく南京に下り津浦鐵道で天津に出ました、長江沿岸の山口高商卒業生は約廿名主として三井とか、住友等の大きな店に居ります、獨立自營の者は[illegible]あたりに居りますが卒業して當分は奉公もよからうと思ひます、北京では山口に居た支那の

■留學生が 七人居りますが何れも財政部、農商工部といつたやうな處で重要な地位を占めて居ります、支那の產業としては發展など有望な將來を有つて居るやうです、只今では土田の鑛業專門學校あたりに勉強中の留學生も多いと聞きましたが其の他何を見ても驚くべき多くのものを行つて居ります」猶ほ木村教授曰く「長江筋の在留邦人は年々非常に增加するやうですがそれと比例した貿易額はあまり增加しないやうです、これからの

■日本人が 支那に喰ひ込むには智識と資本が必要です、支那人の如くあらゆる不自由を忍んで營業を節減するやうなことはとても日本人は眞似も能きませんがその代り商業上の智識を以て打ち勝つことが能きます、支那商人の多くは日本に居留も有つとか連絡をとるとかして大阪あたりの相場を常に業にとるやうに知つて居りますが未だ世界の形勢を察するだけの商學的智識が不足して居ります、それで

■唯だ店舖 を張つて漫然商賣する點に於ては支那人の敵でありませんが智識を以て競爭するとは日本人の方が遙かに有利の地位に居ります、但し支那商人の組合が一致團結して結束して居るとは日本人がとても眞似も能きませぬ」

●内地人の篤志

京城鐘路高等普通學校へ寄附 [illegible]在十里普通學校は經費狭少にて運動用具を購入する餘裕なく職員生徒共久しく之を遺憾とし居りたるに同地在住内地人十九名は此の情况に同情し協議の結果今回四十圓を醵出して運動用具を購入同校に寄附せるより職員生徒は勿論各父兄も何れも内地人とは何等の交渉なき普通學校に對して此の擧ありしは感謝の至りに堪へずとし非常に之を徳とし居れりと

●堀尾大僧正

淨土宗大本山東京芝增上寺法主堀尾大僧正は釜山同宗知恩寺創立二十周年記念五重會を執行すべく隨行長中野教運、代理[illegible]海の兩僧正及び事務長神林周道、内役岡田貞住兩師を隨へ來る十二日朝釜山に着十三日より十九日迄毎日午前七時より正午迄五重會親教を爲し終つて東萊に小憩二十三日夜出港關釜連絡船にて九州地方巡錫に向ふ豫定なりと(釜山)

流行の袷地

此秋の流行の袷地は大體に於て春から連絡があつて大した違ひがなく紺系統が喜ばれるやうです、紺と申しましても昨今は大ればかりの一層渋味を帶び高尚な櫻色風のものが好かれて來たやうです、今一つ茶系統の方ですが

▽之は赤味を 含まぬ澁い桔梗鼠、と云ふ藍氣の勝ちた茶が良いやうです地味な所では矢張りか鼠ですが關西の方では渋い物が持囃されて居ますけれども東京では茶も鼠も濃い物が歡迎されまして果梅、黒茶などが喜ばれる様子で地質は花やかで

▽光澤のある ものが持囃されて居ります太い縞は段々と少くなつて細い縞などよりも矢張り縮緬と云つた方がコートにも流行致しませう、シボも右縮緬のやうな所が光澤の點からも保ちの點からも、至極よろしいやうです縞お召などもシボの細い物が歡迎されまして

▽男物までに 之が應用せらるるやうになりましたが昨今は廢物になりましたから何んでも細い物が喜ばれて來ましたが保ちの點から云ひますと餘り感心は出來ませんがくろ模樣も矢張り本年から引續いて

▽高價で落著 のある流い物が流行しようと思ひますそれで友禪でも都地でも先づ[illegible]した物が時代の嵐潮と一致して

▽全盛を極め るであらうと思ひます染は縮緬、格子なども可なりに流行致して居りましたが此の秋は縮緬が最も歡迎せられましたに色數の多い[illegible]が[illegible]ると思ひます何分まだ冬物は一向出揃はず[illegible]

▽市價の變動 が定らぬ[illegible]

猶の砂

[illegible]

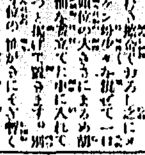
■女獅勝が亭門 [illegible]

■中學生の捕れ [illegible]

■恐ろしい捕生 [illegible]

■賜想料三十圓 [illegible]

■小娘に喰めらる [illegible]



▲獨汁 さつま芋の皮を[illegible]

◆獵季が近くなつた

何處が好いか=猛獸狩の外人 朝鮮=内地からの出獵者

△京元線 議政府、抱川街道の中途水落山の小溪は鴨集來し、議政府より東方三里松隅附近は雉、鶉、同近里元山街道に沿ふ森林には野猪、獐、[illegible]を隔てたる山内面、富面附近は獐、猪の獵場なり、東豆川驛より一里半[illegible]野猪の繁殖多く棲息し東元線中鐵原の好獵場なりと鐵原より東北方金剛山支脈に至る地は樹木鬱蒼として野獸の棲息多く猛獸狩の壯擧は此邊より始まると鐵原の東西は雁、鴨川の大光里は雉、獐等の頗る多く三防の[illegible]平康の平野には鶉、雉、鷸、獐、狐、豹、猪、山猫、狐の如き山中深く潛む絕ゆるなき獸跡の聲は獵家の獵氣を勇躍せしむと[illegible]

[illegible]

一代に百萬の富を作る決して難事に非ず

予が現に實行しつゝある利殖法 何人にも容易に實行し得る方法

株式會社滿鮮社專務取締役 大迫利亮

[illegible]

▼百圓の資本で百万圓 [illegible]

▼一日五厘儲ければ [illegible]

▼決して實行難に非ず [illegible]

▼成功致富の實例を [illegible]

▼金の出來ない理由なし [illegible]

▼會社には永久的 [illegible]

▼本社の確實なる事 [illegible]

▼百圓の元金を得る法 [illegible]

▼今直ちに決心せよ [illegible]

▼貯蓄投資獎勵 [illegible]

運のよき人

かねて、さしあげて、おきました赤玉の運だめしの當り番號は

一等 拾圓 千三百七十五
二等 五圓 八百七十五
三等 壹圓 三千八百七十五
四等 賞品 四千八百七十五

早く番號札を御持ち下さい、札と引換に御金をさしあげます 京城旭町一丁目三番地 淺野樂天堂

このとき赤玉のにせものがあります から淺野の文字に御注意下さい

福岡縣人諸君に謹告

在京城福岡縣人[illegible]

福岡教育會主催鮮滿視察團一行十一日入京候に付ては同縣人相寄り歡迎會開催致度此段廣告候也

期日 九月十二日午後六時半
場所 南山町京城ホテル
會費 武圓 當日御持參

出席御希望の方は十一日中に京城ホテル(?)へ御申込被下度候

發起人有志

東洋一の魁 [illegible]

靴と鞄 [illegible]

内田靴鞄製造[illegible]

期 米 曾我商店

新債劵貳千圓 第六十六回 九月十五日より [illegible]

月賦寶 [illegible] 朝日債劵會社

ユニオン香水 フケトリ カユミトメ

ユニオン香水 東京 塚谷 京城 出張所

内科 胃腸病科 京城本町一丁目 石川醫院 電話[illegible]

國產 優秀卓絕價格低廉 白檀油代用藥 ゴノサルビン

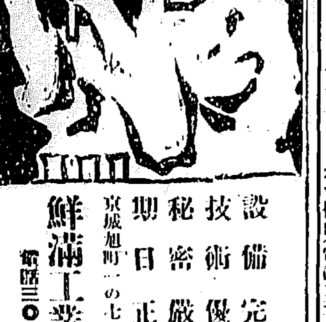
白檀油の代用として好評嘖々たり 發賣元 三友製藥合名會社

買鑛開始 今般當所製鐵原料として磁鐵鑛及赤鐵鑛の買入れを開始致候間壹ヶ年六百噸以上の豫約御希望の方は見本御送附の上產地等御申越相成候はゞ詳細御打合可致候 黄海道兼二浦 三菱兼二浦製鐵所

小鳥捕用 カスミ網 京城水標町 吉備商會

鳥人スミス飛行大會 來る九月十五日(土曜日) 於龍山練兵場 入場料 [illegible]

内科 小兒科 入院隨意 京城 鱶野醫院



鑛物分析開始 設備完全 技術優秀 秘密嚴守 期日正確 鮮滿工業社

實用英語夜學會 會員募集!!! 九月十日より第二學期開始す 外人教師出席教授す

左甚五郎

第二十三席

桃川如燕口演 浪上義三郎速記

山海の珍味を積んで馳走をいたすのみならず五十兩の金子其の外に種々な賦物をして甚五郎は大機嫌で立歸りました。中川權太夫は御前へ出て御禮を申上げますると、越中守樣殊の外御喜び 越『ヘッ大きに此度は太儀であった』 權『ハッ』 越『コレく權太夫、甚五郎も滿足いたしたか』 權『恐れながら恐悦に存じ奉ります』 越『何と權太夫見よ、實に生々とした能く出來て居るでは無いか、甚五郎は天下の名人であるな』 權『御意にございます』 越『酒を遣はす、遠慮なく過すやうに』 權『有難き仕合せ、然らば頂戴仕ります』と權太夫は御盃を頂き 權『恐れながら結構なケヅリでございます』 越『何と申す、只今其方は異なことを申したな、一寸見イ』 權『恐れながら結構なケヅリと申しました』 越『それは何のことで』 權『恐れながら御酒の肴のことをケヅリと申します、お肴のことをケヅリと申し、又衣類のことは當さと申し、帶のことをナグシと云ひ、御飯を頂きまするのをホグを作る、着物を脱しまするを繼をタグルと申します、是等は職人の符帳にございます、甚五郎より只今承りました』 越『ハア左樣か、予も最前から充分ケヅリを過したが宜からう』 權『有難き仕合せ、最早充分頂戴仕りました、是にて御暇を頂きまする』 越『あゝ左樣か、然らば引取って休息いたせ、コレく權太夫、其方小屋へ引取ったらホグを作って寢るが宜からう』 權『恐入ります』 權太夫は大醉でお小屋へ退ってしまひました。此方は甚五郎三河町の家へ歸って來た 甚『さア棟梁五十兩貰って來た、是は何うぞ其方へ預って置いておくんなさい』と金子は殘らず政右衛門に預けてしまふ、財布にお金があっても決して自分の懷中へは入れて置かない、其の志に政右衛門夫婦も感心して親身になって世話をいたします、殊に過般まではボンくと口汚く云って居った若い者も此節では一人として甚五郎に頭の上る人は無い、上方の棟梁々々と云って甚五郎を名前を呼ぶ者もございません、始終飲んだり喰ったり甚五郎に御馳走をされまするからヤレコレ云って居ります、其の代り此の甚五郎は金のある時には惜氣なく作って驕りに行く、金が無くなると他人の物でも構はずに遣ってしまふ、他人の物も己れの物の區別のつかない處が面白いのでございます、或日甚五郎雜吉といふ者を伴れて料理屋へ上り馳走をして 甚『さア雜吉遠慮なく飲みねえ、お前の喉ひで物を取って』 雜『何うも棟梁有難う、御馳走になって濟みません』 甚『そんなに遠慮をするには及ばねえ、又俺が錢の無い時にはお前の御馳走になることがあるから』と充分に飲み食ひをして勘定を拂ふ時に、甚五郎懷中から財布を出すのを雜吉が見て 雜『オヤ少し待っておくんなせえ、其の財布は俺の財布じゃアねえか、棟梁から勘定を貰って大神宮樣の棚へ乘せて置いたのだが』 甚『あゝ然うか、お前の財布か、神棚に載って居たから鳥渡俺が持って來たのだ、まア宜いや此金で勘定をするから』 雜『冗談云っちゃア叶けねえ、俺の錢で勘定を濟されて堪るものか、御馳走だと思ふからお辭儀をして飲んで居たが、何のことだ、それでは俺がお前に御馳走をする樣なもので』 甚『まア宜いてことよ、早いはなしが俺の物は俺の物、お前の物も俺の物だ』 雜『冗談云っちゃア叶けねえ』と雜吉も驚いたが、其金で拂ひをして快い機嫌になって歸って來る、雜吉は後に尾いて熊猫たらくで戻って參りました

牛乳御用 岡野牧場 京城東四軒町 電話一〇六九番

日暦

九月十二日 九星 舊七月廿六日 丁巳 木命 四緑 [illegible]

[illegible]

齒科診療 野田醫院 本町一丁目三越向 電話一〇四七番 齒科醫士 野田應治

演藝案内

櫻井町 電話八七三 大正館

[illegible]

本町五丁目 稲荷座 中村扇雀一行 有馬猫化騒動

早川演藝部直營 活動寫眞常設館 有樂館 電話(階上)五九七番

昨日晝夜共滿員 大毎連載 中將の娘 改題「三人少尉」 各等賣切 大正館
初日以來多大の御好評を賜り大入滿員を續け來り特に昨夜の如きは[illegible]

明治町 電話二六〇 浪花館 大阪女義太夫界の花形 豊竹榮昇一行

電話二六三七 二六六 黄金館

京城本町 電話一〇五〇 壽館

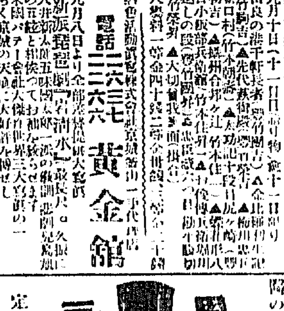
りん病 急性慢性を問はず最新發見の藥配合[illegible] 京城太平通 山田文殊堂藥房

オ・ギ・タ 扇田 皮膚 疾病 黴毒 醫院 京城太平通二丁目七八 電話二二五八番

一千反限りの 縞セル 正金指輪進呈
[illegible]

秋の胃病
[illegible]

胃病良藥 胃活



定價 [illegible] 本舗 東京・大阪 山田安民藥房

外務員採用 資本金五十萬圓 日本勸業株式會社 東京市日本橋區本石町三丁目

花柳病專門 外科 ●梅毒●淋病●痳病●皮膚病●婦人病 京城南大門通 司生堂醫院

衛生 全乳 京城若草町 荒井牧場 牛乳部

子宮病血の道リウマチスに悩む人は

妹質改良劑 神痲湯

彼れ是と迷ふ無く 眞に能く効く 神痲湯を

即刻試みよ現に……
◉烈しき神經痛で惱みし人
◉頑ろ難治のリウマチスの人
◉數年固疾の痂氣で苦しみ人
◉百法効なき子宮病の婦人
◉常に悲しむ血の道の婦人
◉多年惱めるヒステリーの人
◉不治の慢性胃腸らめし人
なども此良藥神痲湯の連服で漸次快方に赴き遂にはスッカリ快癒し嬉さの餘り懇篤な禮状を寄らるゝ實例も尠からず若不幸にも是等の病に惱む人あらば輕症と難症の論なく即刻試みよ神痲湯は家方の良藥にして今や全國各藥店に有り

◉こんな徴候の人
胸、腹、手、足、肩、脊、腰、膝、睾丸等つり、腫、しびれ又は筋張痛●彼處此處と移動し●何となく懶く●腹張差込●腹なり胸つかゑ●溜飲●食進まず又は進過ぎ●便秘又は下痢●寒氣●逆上●血眼●目眩●耳鳴●頭痛●齒痛●頭重く肩凝●腹に力なく●腰足冷へ●夜眠られず●根氣薄らぎ記憶あしく●氣鬱●癇高ぶり●物事に感じ易く●顏手足の浮腫等疝氣、リウマチス、神經痛、胃腸及子宮病、血の道より起る諸患に惱む人は片時も早く神痲湯を試みよ

價額 一週[illegible] 二週[illegible] 三週[illegible]

本舗 名古屋市東區京町二丁目 荒川長太郎

避暑地は寂れても ホーカー白粉の聲價はいよく揚る!

避暑地の何を[illegible]なしとして、今日何所から御歸りになった方も皆ホーカー白粉の獻色しないことが大評判でございます

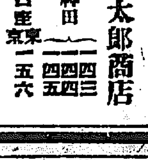
白さの異ふ珍らしい 敬愛の見 ホーカー白粉

昔から「美しいものに氣を許すな」といふ諺がございますが化粧品等でも矢張りその通りで徒らに美しく粧飾った體裁にのみ眩惑されてお使ひになると飛んでもない後悔を醸すやうなことが出來て參ります故皆樣は先づそのものゝ體裁よりもその實質の如何を御研究なさる必要がございます、其所へ行きますと烏滸がましい次第ではございますがわがホーカー白粉は御覽の通り體裁は極めて質素に出來て居ります代りにその實質に至りましては全國九十幾種の白粉中化學試驗の結果第一等の成績を得て居りますから充分御安心の上御愛用下さいまし、弊店は確乎たる自信と責任とを以てお奬め致します。

變色しない實驗

●ノリの好いこと他に類なし
●塗り上げた色がいかにも自然らしく
●白くなり塗った後の生地まで荒れず
●何時迄も色が變らず
●白粉の伸びがよく手數もかからず

定價一瓶 廿五錢



全國到る所の化粧品小間物店藥店に販賣す 品切れの際は振替又は三銭切手封入直接御注文被下度候

東京神田和泉橋 堀越嘉太郎商店 電話神田一四三 一四四 一四五 振替口座東京一五六

京城日報 第三版

十日後場（寄付安かりし後場寄了） [illegible]
三品を採み合商周二十二圓と依然保合の押に小鈍き成行を示して散會
▲鐵動未だし [illegible]
平均 一節 二節 三節 四節 [illegible]
四千六百五十石

御料の黄色煙草

耕作の沿革

□五年間の總生產量□
□二十八萬一千餘貫□

過般來數回に亙り見き邊りの御料として獻納の光榮に浴せる朝鮮產煙草中米國種黃色葉に就き當局の談を聞くに同葉煙草は今を去る五年前即ち大正元年四月忠淸北道忠州邑內に度支部司税局出張所（現稱專賣課出張所）を設置し之が耕作試驗採種並に模範耕作の爲め直營を行ふと共に同地方民間當業者を誘導して之が耕作を爲さしめたるを嚆矢とす、而して其の初年に於ける生產葉煙草の量目は僅に三千餘貫に過ぎざりしが翌大正二年に至り

△民間耕作者 を慫慂して新に煙草耕作組合を設置せしめ以て斯業の擴張發展を企圖し、鋭意耕作の指導奬勵に努めたる結果爾後年每に發達し斯業創始後僅々四星霜を閲したる大正四年に至ては著しく生產額を增加し其の量目十二萬五千餘貫價額十三萬九千餘圓に及び昨五年は天候不良の爲め平年作に比し收量減少せしに拘らず其の量目九萬八千餘貫價額十萬七千餘圓を算するの盛況を呈せり、又た本年は既往の天候及び煙草の生育狀態に依り推考するに今後の天候順調にして病害蟲の侵蝕を見ざるに於ては

△其生產量目 は優に十八萬貫を稼可しと信ず、然るに本年は各方面より製造煙草の原料として買受希望數量三十七萬餘貫に及び到底是等の希望を充たすこと能はざるが如き非常の好況を呈するに至り前年に於ける買受希望數量十七萬餘貫に比せば二十萬餘貫の增加にして本年生產見込量目に比し實に十一割餘を增加し十九萬餘貫の不足を告ぐるが如き狀態なり、右大正元年より昨大正五年に至る間の

△總生產量目 は二十八萬一千餘貫にして同期間に買拂ひたる量目は二十八萬餘貫此の價額四十萬三千餘圓に達せり。斯業の創始に伴ひ煙草火力乾燥室建築の必要を生じ該地方當業者が大正元年より昨五年迄に建築したるものは忠州、堤川、陰城及び槐山の各郡に亙り總室數三百三十室を算し本年に在ては事業の擴張に應じ更に二百一室を新築することゝし既に其の大半を竣へたり。忠州黃色葉は其の品質亦た歲と共に向上進步し、今日に在りては敢て原產地等に劣らざるに至り、鮮內唯一の製造煙草の

△最適當原料 として其の歡迎するところなるも常に多量の不足を訴へ、海外各市場に於ける需要も亦漸く大ならむとするものあるも普く需要に應ずる能はざる實狀に在り殊に該煙草耕作事業の

△長足の進步 に伴ひ其品質亦た益々優良となり畏くも御命を拜するに至り度支部專賣課に於ては該葉を主要原料として、兩切紙卷及口付紙卷煙草を謹製し前後兩回に亙りて獻納し斯業の爲め無上の榮譽を荷ふに至れり。斯の如く黃色葉の耕作は特に需要旺盛なる製造煙草の原料として必要缺ぐべからざるものにして、將來最も有望なるを以て忠州煙草耕作組合に於ては當局の指導監督下に將來益々之れが增加を企て品質の改善向上に努め大に斯業の發展を圖りて以て不足せる供給の增進を期す可しと

□長江賦

八月廿二日朝 咸陽丸にて 高橋生

蕭々の音。瑠璃波を、球走る、つぶやきか、あらず、囁やきか、あらず、漂渺の光。名工の鑿を待つ、大理石のよみとびか、あらず、王者の抱擁を潔しとせざる柔肌のなげきか、あらず

曉の空を破つて、猶酣めたる豫言者の如く、淵々として、漂渺たる大江を遡る鳳陽。

地平線上一抹の金色、秒を刻んで延び、分を刻んで濃し、嶷々として峰巒の如き黑雲、餘湍飛んで點々、金色の海に大小百千の島嶼を點せり。色は金の光、いや冴えて、江上の幻滅更に幾段の妙を加ふ、何事かあらん、何事かあらんとす。

三十、悔なき身に非ず、默念多時、渾身の熱血一時に逆潮して、熱淚滂沱眼窩を突いて走る、何事かあらん、何事かあらんとす。

わが鳳陽は、淘々として、漲る、流の容と水とを、行手遙に望みつ、前進して止まず、前進して止まず

誰 (63)

布施生譯

敷敎は姬の手を取つて頻りに遁走を勸たが姬は之をも肯かなかつた『いけません母が母が。』『母樣だつてあの母樣は』

『はい、餘り優しい母ではございません、でも酷くても矢張り私には母でございますもの』『それぢやあお待なさい、乾度迎へに來ますから。』

『でも妾一人殘るのは厭でございますわ、あのうね妾——。』姬は何か言はうとしたが言ひ兼ねた、平素の敷敎なら其樣子で何か容易ならぬ事があるのを推量したであらうが今は其暇もなかつた、敷敎は段々焦慮て『それぢやあ如何するんです、私も貴女に別れて往くのは厭だ、ね、もう爭そ死んでしまはうか。』姬は周章て縋りついた『いゝえ貴郞は未來のお有り遊ばすお身體でございます、そんな自棄を遊ばすものぢやありません。』未來と云ふ語が不思議に敷敎の心を動かした『そうだお互にまだ年は若い、行末は長いんだ、よし僕は思ひ切つて出懸けます、今から三年、三年は乾度待つて下さい三年經つたら成功して歸つてきます、そして立派に貴女を迎へます。』敷姬は君と君言に感激した、そして衣囊から先刻父に貰つた小匣を取出して『さあ之は僕の母の記念品です、貴女に差上ますから大切にして持つて下さい。』敷姬は躊躇ながらそれを受けて『貴郞これから何處へいらつしやるの。』『先づ何處かへ身を隱します、それから好便があり次第墨西哥へ渡つて一働き働からうと思ひます。』二人は手に手を取て熟と顏を見交した、そして滲む淚を拂もあへず敷敎は思切て驅出さうとしたが、不圖思出して、『明日の朝御苦勞ながら私の宅へ往つて父に私が助かつた事を知らせて下さいな、お依賴しますよ。』と言終ると敷敎は心強く振離して後をも見ずに飛んでいつた、そして見てゐるうちに姿は消ねてなくなつた。

敷敎に別れた後の敷姬は自分の心に別れた程に心細かつた、戀人に離れたと云ふ悲の外に姬にはまだ差當り吐胸を衝く事が一つあつたのである、姬は何時しか敷敎の胤を宿して此頃は袖にも包みかねる程になつてゐた、姬は先逆てから此事を敷敎に言はう／＼と思ひながら、其處は娘氣のいつも恥かしさが先に立つてとう／＼今まで言ひそびれた、今日の慌しい離別にもつい口籠つて結局言はず仕舞に別れてしまつたのであつた。

姬は心も足も重く宅へ歸つた、母夫人に見附けられるかと心遣ひで胸を衝いたが幸母夫人は自分の室に引籠つて何か金勘定に餘念はない樣子であつた、母夫人の心は顏と同じ樣になしく、君子の邪推餘り氣を注る顏ではなかつた、いつもは怨めしい其性分が今日は姬にはいゝ都合で嬉しく思はれた。

其夜はまんじりともせず明して翌朝は薄暗いうちから飛起きた、これから昨日敷敎に賴まれた役目を果す爲に敷敎の邸まで往つて何ふ心算である、邸を出る口實に一寸困つたが、恰度近所のお寺で朝詣の勸行のあるのを聞いた、姬は思付いて此時の朝何ひに來たお附の腰元の美保女に向ひ『一寸お寺へ參詣をして來ますからね、御飯の時お母樣がお尋ね遊ばしたらそう申上げておいて頂戴、いゝわ、お前は來なくてもいゝのよ』と言葉て、足早に門を出たが、河一つ隔てゝ隣合つてるとは云ふものゝ泳越せば兎に角、普通の道順で上下の橋を渡つて行くので往復三里は充分ある三里の道を朝飯時までに通ふのは女の足には過ぎてゐる、それでも姬は行かなかつた、戀人の依賴は天より重い、其依托は乾度果さねばならぬ、一心に思詰めた姬は足の痛さも忘れて脇目もふらずに急いだ。

雜誌抄

◆世界遊覽修行（朝鮮及滿洲）

◆マルセイユ（佛國） 馬耳塞の街頭は路次に入ると自堕落な作雅の女が滿面なく往來に横行してゐる。露骨に客を呼ぶ者は見なかつたが、一見隨性の者と見らるゝ風俗で自堕落に街上を濶歩してゐたには簡易せざるを得なかつた。

◆ベルリン（獨都） [illegible]

◆ロンドン（英京） [illegible]

◆ベルン（瑞西） [illegible]

（[illegible]談）

■創立五年■基礎強固■模範的講義

工業講習錄

新學期開始■會員大募集

今入會者には大特典あり、先づ見本を請求せよ

電氣工學 一ヶ年卒業
機械講義 一ヶ年卒業
建築講義 一ヶ年卒業
應用化學 一ヶ年半卒業

■今は工業の世の中！
獨學にて成功せんとせば本會に入れ

東京小石川表町一〇九
大日本工業學會
振替東京六一八〇 電話小石川一〇四〇

冬服地均一賣出し

九月八日より店頭陳列
表地一着分 十五圓、十八圓
二十圓、二十三圓、二十五圓其他

京城南大門通
丁子屋洋服店
電話 六二、九〇〇番

新刊 水野葉舟著
手紙の書き方
菊判截 販箱入 正價七十五錢 送料六錢

手紙位大切で手紙位六かしいものはない
この六かしい手紙をどうしたら上手に書けるか——この書は普通の儀禮を簡潔に說き去つて更に深く書信の根本問題に入りその上達の秘訣を傳へたもので、手紙一本で人間一生の運命が決定されないともかぎらない。御家庭におすすめする

新刊 遠山醫學博士序 後藤素夫著
健康生活 食物の選み方
四六版 箱入 正價一圓 送料八錢

戰爭はいつ果てしが付くか判らぬ物價は時々刻々にあがりつゝある
できる丈安い値段でできる丈良いうまいものを求めねばならぬ
この本は食物の研究を御銘々になさるには皆さんは餘りにおいそがしい、食物の撰び方と料理法とを實際的に說明したもので著者は醫家であり料理店主人である

第一集
自選 現代諸家 スケッチ・ブック
岡田三郎助、小林古徑、石井柏亭、小杉未醒、長原孝太郎、森田恒友、滿谷國四郎、坂本繁二郎、平福百穗 畫
正價一圓廿錢 送料八錢
五色版一〇、三色版六〇、二色版一〇、チンク版廿一〇 菊版布裝
東京有樂町一の三 阿蘭陀書房 振替東京一四四八九

財團法人
電機學校
電氣化學科特設（晝間）（夜間）
豫科講義錄完成
生徒募集 豫科一期、本科一期 豫科一期、本科一期、選科、高等科
校外生 講習生（特殊の通信教授）（普通の通信教授）隨時入學
■授業開始十月十一日 ■規則書は申込次第送附 ■東京市神田區錦町 ■電話本局七八八、五一三〇

◀◀◀◀ 見よ一鳥人スミス來る ▶▶▶▶

東亞煙草とスミス飛行大會

空中の覇王鳥人スミス氏の來京を機とし吾社は玆に滿腔の敬意を表すると共に平素愛煙家各位の御好意に酬ゆるため入場券御購入の方に

敷島 武藏野 朝日

を贈呈可致候間左記販賣店にて入場券御買求の程願上候
但數に制限有之候間一日も早く御買求被下度候

■壹等 桟敷 金貳圓 敷島五包呈上
■貳等 金壹圓 武藏野三包呈上
■參等 金五十錢 朝日二包呈上

◀ スミス飛行大會入場券取次所 ▶

本町一丁目	寶屋
本町二丁目	二葉屋
本町二丁目	森安商店
本町三丁目	前川商店
本町三丁目	藤富商店
旭町一丁目（日出湯入口）	小寺商店
明治町	山口屋
新町	宮下商店
水標橋通	二宮商店
黄金館前	播商店
南大門通市場前	梁文煥
東大門市場前	京城商店
鍾路	崔君三
龍山元町一丁目	藤本商店
同 漢江通	相川商店
同 鐵道構內	永濱商店
同	北川商店
仁川新町	官煙販賣組合

東亞煙草とスミス飛行大會

○露軍形勢稍有利

露軍は確實にブスコッツ、ツエンデンの戰線に踏止まることを得たり而して目下獨軍の前進は左翼に於て繼續せらる丶のみ獨軍のブスコウ線に到達する迄には猶ほ相當の時日を要すべく露國の必死的防戰を以てせば前途決して悲觀すべきに非ずと信ぜらる(露都電報)

○瑞典公使の秘密通信

米國々務省の發表したる公文書に據れば南米亞爾然丁に於ける瑞典公使は在亞爾然丁獨逸代理公使と獨逸外務省との間に立ちて秘密に通信傳送の勞を取り出帆汽船及び其の目的地に關する報道を悉く獨逸潛航艇に傳へつ丶ありと(倫敦電報)

○露都市會議員選擧

九月二日執行せし露都市會議員選擧總數二百名中、社會民主黨勞働過激派が六十七名の多數に達したるは注目に値すべし(露都電報)

○僧侶團文相訪問

朝鮮僧侶團一行は十日朝旅館なる芝琴平町の朝陽館を出で午前九時文部省に岡田文相を訪問したるが文相は一行に向ひ朝鮮佛教の振興を希望する旨の談話をなし次で金九河氏は一行を代表し朝鮮佛教復興に努力すべきことを答へ一同茶菓の饗應を受けて引取りたり(東京特電)

□東宮兩廠行啓

東宮殿下には十日午前九時三十分東宮御所御出門、深川越中島陸軍糧秣本廠及び本所橫網陸軍皮革本廠へ行啓御見學あらせられたり(東京特電)

○銀塊又復騰貴

倫敦來電に據れば銀塊又復騰貴して四十九片を唱ふるに至れり(大阪特電)

○米棉相場漸落

紐育來電に據れば米棉相場又復一圓十錢安となれり(大阪特電)

○釋宗演師動靜

鎌倉圓覺寺管長釋宗演師は栃木縣鬼怒川龍光寺住職大野宗達師二條公爵息厚基氏等と共に十一日釜山より大邱に赴き同地一泊の上十二日午後一時發列車にて京城へ向ふ豫定なり(釜山特電)

○都督一行歡迎宴

赤塚奉天總領事は檢閲の爲め來奉せる中村關東都督高山參謀長隈部警務總長の爲め十日午餐會を開きたるが支那側よりは張督軍以下各道尹參列盛況を呈したり尙都督一行は同夜官民の歡迎宴に臨み十一日午前九時三十分發列車にて本溪湖に向ふ筈(奉天特電)

○教育視察團渡鮮

福岡縣教育家主催の滿鮮視察團一行四十餘名は十日夜發連絡船さくら丸にて釜山に向ひたり(門司特電)

◉平南土地調査の終了

和田土地調査總務課長談

平安南道の土地調査は本年十月査定すべき成川、德川及び陽德の三郡を以て

▲道全部の終了 を告ぐる次第にして、明年二月を以て地籍圖及び土地臺帳の引繼を了し次いで同年四、五月の交に於て土地臺帳規則及び不動產登記法の實施も亦全道に洽ねきに至る譯である、今其の成果を示せば、本道の二府十四郡に亙る調査面積は四十四萬一千八百町步、此の內國有地は一萬九千八十四町步、民有地は四十二萬二千七百十六町步ありて、其の筆數は百六萬二千五百九十三である、又地主の數は全體で二十一萬一千二百七人であるから、一地主の所有地は平均五筆、其の面積は約二町步餘である次に

▲地主の內譯 を擧ぐれば朝鮮人は二十萬八千九百七十四人、內地人は千二百四十一人、外國人は百十四人、法人及び法人に準ずべきものの八百七十八と云ふ事になり、總地主の約九割八分は朝鮮人である。尤も內地人及び外國人の所有地の面積は比較的に廣いから、面積の比例は必らずしも此の割合には行かぬが、それにしても總面積の八割乃至九割は朝鮮人の所有地なること勿論である。紛爭地は孟山、江東、江西、德川及び陽德の五郡を除き大底各郡に之を見たのであるが、其の總數は八百五筆であつて

▲調査筆數 に對し僅に千三百分の一に過ぎぬ。此の內國有と民有との紛爭に四百筆、民有間の紛爭に四百五筆、二者の割合に殆んど半々である、以て如何に國有との爭が多いかを知ることが出來るのである。調査は明治四十五年六月以來六箇年の長日子に亙り、其の調査に要したる經費は約百萬圓である。尤も此の內には三角測量、地形測量及び市街地圖根標石等に關する經費を含まぬから、是等の經費をも加算すれば今少しく多額に上るのであるが、僅々

▲百萬圓 そこらの經費を以て本道全部の土地所有權が確實になり其の他土地に關する根本的の事項例へば地方行政區域の精確なる範圍、土地の等級、地價、土地の形狀、態貌及び高低等が悉く明瞭になり、諸般の行政並に一般の施設經營上の斷乎たる根基を築くことを得のは、是亦實に新政の餘澤と申さねばならぬ

觀瀾亭雜爼

蘇峰生

○差別なき平等は、惡平等、平等なき差別は、惡差別とは、千古不磨の名言也。世界的精神と、國民的精神の關係の如きも、亦た須らく如是觀を做す可きのみ。

○所謂る獨逸的精神の缺點に就ては、聯合國側の論者、之を指摘して、完膚なからしめたり。吾人固より之に向て、多く駁議を挾まず。蓋し所謂る獨逸心とは、主我心の別名にして、獨逸理想とは、物質的唯力の擴充に過ぎず。彼等の我あるを知りて、他あるを知らざる傍若無人の心意氣は。獨逸以外の人類に取りては、寧ろ一種の恐怖、一種の呪詛と云ふ可きに庶幾し。

○されど聯合國側の、所謂る人道主義なるもの、世界共通の文明主義なるものも、其の實際に就て稽ふれば、彼等の言ふ程、難有きものにあらず。其の證據を徵せんと欲せば、彼等が異人種、異教徒に對する態度を見よ。知らず獨逸人と相距る幾許ぞ。但だ彼等と獨逸人との相違は、一方は言行一致し、他方は言行不一致するのみ。即ち一方は露骨、殺風景にして、他方は僞善、粉飾あるのみ。

○若し口先のみにても、仁義道德を主張するを以て、一步たりとも人道に接近したるものと云はゞ、自餘の諸國は、獨逸よりも然りと云ふを得可し。然も其の接近は、唯だ此に止まるのみ。吾人は泰西文明の眞價に就ては、多大の懷疑心なき能はず。

◉咸鏡線一部開業

蒼坪豊山間約八哩

來る九月二十一日より滿鐵京管局にては咸鏡線北部清會線蒼坪豐山間の營業を開始する事となれるが新設停車場は左の如し

◇全巨離 蒼坪より四哩六分
◇豐山 全巨離より三哩八分

因に蒼坪全巨離の兩驛にては一般貨物の取扱をなさず

◉北滿行貨利便

現今東淸鐵道と朝鮮及び內地間の日滿貨物聯絡運輸は急行便扱の外は品種を限りて取扱ひ又取扱驛も限定せられ居たるが今回滿鐵哈爾賓公所に於いて東淸各驛發朝鮮及び內地行一般貨物の仲繼を無料にて取扱ふこと丶なりたるを以て日滿聯絡規定によることを得ざる貨物にても東淸沿線北滿各地方より輸入することを得るに至れり右運送の方法は一旦發驛より長春迄南滿東淸聯絡にて輸送し公所の仲繼により更に長春より著驛迄繼送するものにして朝鮮鐵道の著驛は當分の間日滿聯絡同樣釜山大邱木浦南大門仁川平壤鎭南浦新義州の八驛なり

◉朝郵の阪神航路

朝鮮郵船會社にては內鮮間航路の現狀に鑑み又鐵道輸送力等より見て本年新穀出廻り季に入れば內地行き貨物の停滯を見るべきを豫想し目下朝鮮各要港と內地阪神間に航路を開く事となり目下切りに計畫中なるが其の內容は未だ詳知し難きも聞く所によれば現在の傭船料は頗る暴騰し居れるに付到底外部より船舶を傭入れ之れを就航せしむる事は困難なるより會社にては其の所有船舶を繰合し臨時航を開くべく差し向き浦鹽航路の平安丸の如きは年末より結氷期に入れば休航するに付十一月より代船を差し向けて同船を阪神航路に廻航せしむべしとの事なり尙阪神航路を開くも大連青島航路は休止せず

◉虎疫豫防通牒

警務總監部にては九月八日附を以て各道警務部に對しコレラ豫防に關する件に就き左の通牒を發せり

一、從來施行せる地の海港檢疫を一層嚴密に施行し其他必要と認めたる場所に於ては臨時海港檢疫を行ふこと

二、前項檢疫の外向各港に出入碇泊する船舶に臨檢して健康狀態を視察すること

三、關釜連絡船には釜山警察署より各船に警察官吏一名を乘込ましめ內地より來る船客の出發地經由地等の調査を爲さしむること

四、前三項に依り『コレラ』流行地を發し又は經由(鐵道に依り流行地を通過するも下車せざる者は除く以下同じ)して來りたる者の內病毒感染の疑あるものは一時停留して檢便を行ひ其の他の者に付ては其行先地警察署に通知し尙京釜線鐵道に乘込む者に對しては其汽車乘込警察官吏にも通知すること

五、前項に依り通知を受けたる警察官署は流行地を出發又は經由の時より起算し五日に滿つる迄本人及其同居者等の健康狀態を視察し必要と認むるときは檢疫を行ふこと

六、京釜線北行汽車中には京畿、慶南、兩道警務部長協力して警察官吏各一名を乘込ましめ乘客の健康狀態の視察を爲し且左の處置を爲さしむること

1、吐瀉患者あるときは患者の處置を施し得べき最寄驛の警察官署に電報すること

2、コレラ流行地を發し又は經由し來りたる者に對する視察狀況を本人下車驛最寄警察官吏に引繼ぐこと

七、前項の通知を受けたる警察官署は左の處置を爲すこと

1、吐瀉患者の場合に於ては係員醫師と共に停車場に出張して臨機の處置を行ふこと

2、コレラ流行地を發し又は經由して來りたる者に對しては第五項に準じ處置すること

八、第三項及び第六項は直に實施し之に要する經費は大正五年五月一日庶收第一〇三八號及び同年九月廿七日庶發第二〇一九號『檢疫事務上無賃乘込の場合に於ける旅費の件』の例に依り配付の害に付要求のこと

第一項の臨時海港檢疫其の他の事項は當分經費を要せざる範圍に於て施行し特に經費を要する場合は實施前具體的に計畫を立て之を要求すること

第三項及第六項實施に要する無賃乘込は各其の向に要求し配付の[illegible]

內訓甲第三〇號の[illegible]

□煙突を殖やしたい……三浦覺一氏談

咸北淸會線敷設の急務を議會にて力說し朝鮮水產界に緣故深き大分縣選出前代議士三浦覺一氏は八日夜入京十日朝元山に赴けり其談に曰く自分

◇朝鮮の水產 に就ては豫て囑目し內地で水產技師を奉職中には何回も渡鮮して視察を遂げたことがあり、這回は七年振りに來たのだが皮相の觀察ではあるが先づ釜山に上陸して以來耳目に觸れるもの殆ど隔世の感がある

◇京釜沿線 の如きも車窓より望むに以前の如き禿山は殆ど見る事もできず鬱蒼と迄は行かなくとも綠滴る密林遠く連なり豐穰たる稻田遙かに開らけ僅かの出水で忽ち泥海と化してゐた當態と比較して如何に

◇治水事業 の効果を擧げてゐるかが窺知される、京城や釜山の如き市街地は別として地方郡部に至る迄道路がよく開け坦道は車馬の絡繹たるを見る

◇又市街地 の如きも矮小な溫突建が漸次宏壯な洋式や日本建に變化され內地の都會を步くと何等變りのない感じを與ふるに至つたのも目新らしい現象である、私は這回

◇北鮮の水產 と水利を言ふやうなことを視察すべく咸鏡兩道地方を跋涉する心算で、殊に元山以北と內地とは漁業上離るべからざる關係があると思はれる、昨今內地では何所に工業が勃興し成金なども卻々尠くないが朝鮮にも此の種々の事業の勃興する事が望ましいものである、夫れに

◇鮮人勞夫 を續々內地に送つてゐる模樣だが朝鮮に製造工場が簇出するに至らば勞働者を他へ移送する騷ぎではなく却つて移入を受けねばならぬことになる、何しろ朝鮮の都會地は官廳を初め銀行、會社、商店の如き立派な建物は揃つても見られるが內地に比較して

◇煙突の尠い のは實に淋しいどうか將來は鮮內各地共機械の音と共に煙突から黑煙の濛るやうになることを痛切に希望して已まない

◉安達公使入京

新任白耳義駐剳公使法學博士安達峰一郎氏は這回赴任の途次十日夜九時南大門驛著、入京朝鮮ホテルに入れり家族は親子夫人、令息太郎氏、侍女の四人連れなるが驛には渡邊高等法院長、松永道長官、後見高等法院判事、久水外事課長夫妻、小田幹治郎氏、加藤正美氏、阿部本社長等の出迎へありたり、因に公使は京城二泊の上十二日朝北行列車にて任地へ向ふべしと

◉三浦博士入京

京都帝大教授文學博士三浦周行氏は十日夜入京京城ホテルに投宿せり

◉三宅博士歸東期

開城出張中の總督府囑託三宅理學博士は十日京城に歸還すべき筈なりしも一日延期し十一日歸京一泊の上十二日歸東の豫定なりと

◉大阪財界便り

▲對支綿糸布 過般大阪市場に於ける糸價未曾有の暴騰は大連奉天上海香港等に於ける在荷は殆んど手持品を擧げて本邦に移入したるやの觀あるため同方面にては非常に荷の拂底を來たし需要期に向へる昨今とて近來漸次當用小口の注文を見るに至れるが最近逐日銀塊暴騰のため對支取引上支那商人は頗る有利の地位にあると北支南支共に船積順調なると且つ糸價の激落を示せるとにより今後同方面の需要は一層殷盛を示すべきも何分にも糸價の浮動的なるため上海方面は倚形勢觀望の狀あると因に糸價軟調の原因としては種々あるべきも米棉安の如き第一因なるべく殊に紡績筋の買物潛在は常にマーケットの人氣を萎靡せしめ居る主因の主要なるべしと

▲漁網輸出旺盛 時局以前本邦製漁網は漸次輸出增加せしが歐亂當時其の影響をうけ一時杜絕の姿なりしも爾來露國側の大口註文殺到するあり製網業は頗る好況を呈し居りて其の輸出先は露領亞細亞英國加奈陀米國丁抹瑞典支那南洋等にして所謂獨逸品の代用として本邦品を需要せるものなるが當業者は此好機を逸せず大に販路を擴張せん事を計ると共に製網法に改良を加へなば倚一層の發展を期し得べし大正五年に於る輸出額は七十萬八千八百餘圓にして此の價格約六十二萬圓に達すべく殊に昨今同方面の注文意外に旺盛を極め到底需給の均衡を得がたき狀況なりと

▲木炭產地拂底 木炭產出商は昨年來夥しく減少せしに本年亦地方養蠶業頗に活況を呈したる結果從業者殆ど半減し勞銀昂騰の止なきに至り一俵に對する燒步從來二十五錢內外のもの昨今四十五錢迄上騰せるも尙且つ從業者の不足を訴へつ丶あり從つて益々產出額の減少は免る能はず加ふるに鈴木大倉組等が外筋の產地に於ける買占めあり爲めに昨今產地は全く品拂底にて大阪某同業者の如き日向迄出張して辛くも買集め得たるもの僅に四百俵足らずといふ有樣なり搗て丶運賃の昂騰と共に近く需要激增期に入らんか同品の昂騰は蓋し驚くべきものあらん(大阪支局)

人事消息

▲太田安十二氏(橫濱原合名會社鐵路部員) 十日夜入京朝鮮ホテルへ
▲石村貞次郎氏(大阪驛長) 十日夜入京京城ホテルへ
▲熊木利平氏(營業家) 同上
▲赤松由三郞氏(大阪實業家) 同上
▲木村增太郞(山口高商敎授) 同上
▲福岡縣觀光團 十二日夜入京旅館へ投宿の筈

■百聞百種■

▲貴族院議員前田利定子は華族中でも有名な旅行家である▲山陰の一部を除く外六十餘州足跡の遍ねからざるなしと云ふ程だ▲而して子爵は頗ぶる下情に通じて居る▲其の觀察法の一端を持つて居る▲其の觀察眼を漏らすと人口の千分の四以上の歌妓を有する都市は必ず繁榮する地で▲其れに反して歌妓が人口の千分の三以下の地は必ず衰亡の兆があると云ふのだ▲歌妓に由て其の都市の盛衰をトするのは烏渡奇拔だが或は確かな觀察法かも知れぬ▲岡部長職子が御自慢の近頃の狂句を紹介すると▲『一二三七五三加減也八百之二四』と云ふのだ▲之は『一二三しめ加減なりやほのふし』と讀む相な▲更らに解說すると三味線の絲に比喩へて總て一二三の締め加減で▲あらゆる節が出て來るものだと一句だ世を道破したものだとか▲だが却々讀むに骨が折れるのみならず素人には廉ツ張り……▲大審院長橫田國臣男は襖唐紙から扁額床の間の軸に至る迄男得意の筆を振つた書に▲獨老の號を印して北叟笑んで納まつて居る▲其の理由を聞くと『自作物許りだから贋物の心配はないよ』▲[illegible]掌柄丈けに達觀した譯でもあるまいが▲成る程之れなら贋物の心配はない筈

晋州

▲自動車組合の經過 [illegible]に比し頗る良好なれば約一割の增收 十錢に[illegible]昨年と比較し少しく增加 ▲玉川警部轉任 本道警部[illegible]角より郡廳與に至る間の木道[illegible]しむべく且工事の[illegible]請等は一切許さ[illegible] ▲組合[illegible]者 久しく[illegible]決を見ず五里 ▲前天安[illegible]隊長[illegible]後備役陸軍[illegible]兵大尉竹下剛氏に交涉を開始したる[illegible] 就任に對する準備行動として赴任[illegible]しありたる大正五年度[illegible]

◎第六回拾圓勸業新債券賣出◎

△總額面五百萬圓四分利附抽籤每年三回
△初回抽籤本年十二月一日大抽籤
◎割增金一等二千圓十五本 以下千四百八拾五本
▽現物賣▽月賦賣共本日より申込取扱開始
○現物賣は來る十五日より現物申込順により御渡し致します
○月賦賣は同日より本券番號記入引換券御渡し致します
○現物買方は送券料共拾圓廿錢○月賦買方は壹圓か二圓で御隨意

振替京城四四一番 京城府長谷川町五八 日本勸業銀行 債券月賦販賣所

○取次所 ○鍾路出張所 ○平壤出張所 ○忠北支店 ○仁川總代理店

宮崎式 滿洲瓦發賣廣告

製品の特色

宮崎式滿洲瓦は近世式屋根瓦にして從多苦心考案を加へ今や完全の品を製出するに至れり其質の堅牢にして耐久能く寒暑に堪へ重量輕く聊かの漏水なく且つ色彩の加工自由なれば和洋建物に適し殊に洋風建物に至つては配合よく外觀頗る美にして如何なる極寒中と雖も施工する事を得實に理想的屋根材料として到る處に歡迎せらる

色彩 青色 鼠色 錆色 鐵色 一坪に付き四十八枚遣ひ

價格は從來の日本瓦に比し頗る低廉なり

使用せし重なる建築物

安東縣 稅關 官舍
平壤 中村組 事務所
兼二浦 三菱製鐵所
平壤 小野田セメント會社支社
鎭南浦 久原製鍊所

滿洲、青島、上海等到る處使用せらる

龍山漢江通十三番地 宮崎製瓦所分工場

西鮮特約店 平壤 中村組

朝鮮總督府法定消毒藥

アイゼル液

無比の防臭作用と殺虫力を併有す

京城 井上藥品部

英國倫敦イーラスミツキ會社製造

化粧品新荷到著

石鹼=ピヤレス エジプト タキシバス テスココールドクリーム(夏向冷水に使用して泡も可し) 外三十五種
藥用石鹼=カルボレーキ(腫物其他消毒用) ホワイトロース ツランスペーレント(グリスリン石鹼にして皮膚カサレを防ぎ又髮洗用と)
香水=イーラスミツキ ランジヤン ランカスタ ヒメリヤブゲー 外十種
結晶香水=クリストル(香氣佳烈洗面又は入浴の際少許を投せば浴分の香氣[illegible]水更に爽和し皮膚を滑かにして最も衞生的なり)
香油 白粉 各數種

舶來化粧品は品質優良價格低廉にして內地に於ける値段より七八割方安し如之包裝鮮麗高尙なるが故に御進物用及內地御土產品として最適當也

英國イーラスミツキ會社代理店
朝鮮滿洲總卸元
大連市伊勢町四十八番地 田中洋行 電話一一四七番・振替口座一四四四番

特約店又は小賣店は各地到る處に在り

…せし由にて遅くとも…より運轉を開始する由▲陸地棉の…況●晋州郡に於ける陸地棉の作田別…は三千町歩にして結實の工合も昨年…
近況　當地金融組合八月中の組合員…に貸付高は一萬三千六百三十七圓七…

●鳥致院●
▲市區改正工事　第三期市區改正工事即ち吉野町突…四百二十八圓にて後藤萬次郎氏に落札せりと而して該工事は極めて急を要するものなれば本月中には竣工せ…
…日午前十一時半著列車にて來鳥の…停車場には郡廳員郡守以下面主任其他及び官民有志多數の出迎ひあり直ちに自動車にて公州に向へり▲學校…直ちに此…の選擇に一任する事となりしを以て…郡庶務主任岡野氏は先づ第一候補者…
…任屆等も送附し來りたるを以て八日午前十時より議員一同を郡廳に召集し其の報告をなすと共に同氏…理者問題も漸く解決の曙光を見し…にて中島管理者は同日午後七時より組合會を召集し今日迄の經過…

◆安達公使一行　向つて左公使、中央鏡子夫人、右令息太郎氏（十日夜南大門驛にて）

●砲聲轟く　ラパンヌにて

◇◇◆御信任狀を捧呈せん◆◇◇

將來講和談判の場所は白國の首府ブラッセルか

新任白耳義公使　安達峯一郎博士談

新任白耳義公使安達峰一郎博士を京釜線烏山驛に迎へる、十日の午後六時過ぎである客車には鏡子夫人と令息法科大學生太郎氏（二十）と侍女の四人連れであつた、公使は昨年の今日此頃閑院宮殿下の露國御訪問に隨員として且つまたミハイロウイッチ大公出迎への爲め度々

◎朝鮮を通過 した人である「露西亞の國狀も僅かの間に大變な變化を見ました、今の向きでは茲四五年間は混雜を免れますまい、彼の佛蘭西革命の際にも十八年ばかりかいりましたから……私の這回赴任するところは、佛蘭西のセイヌ河口ハーヴル市です、白耳義の政府は今彼處に在りますから日本の公使館も其處に移つて居ります、併し私が我が陛下の御信任狀を白國皇帝に捧呈するのは鐵火閃めくラパンヌの村です陛下は今自ら

◎銃を把つて 横暴なる獨兵を拒つて居られる、私も是非憎むべき獨逸に對して一彈を見舞ふてやりたいと思つて居ります、白國皇帝は今年實算卅八歲、皇后陛下は卅五歲と承ります、陛下が自ら劍を把つて士氣を鼓舞されるのは實に壯烈の極みである、ラパンヌ村附近に居られると聞きました、白國は今や猫額大の領土を有するに過ぎませぬ併し白國の

◎將來は光明 爛灼たるものだらうと信ずる、奈何となれば此の戰亂に英國が起つたのも白國の保全の爲めであるし他の聯合諸國も亦多大の同情を寄せるものでない加之ならず中央亞弗利加にある獨領三千尺の高地は廣袤白國の十九倍に相當する地域が占領せられてある、由來白國は富の高きを以て知られて居る如く戰前の貿易は英、佛、獨に次ぎ露、墺、伊國等の上にあつた、されば近く支那の借款に應じたる四大强國の內にも加はり從來支那の鐵道に

◎投資せる額 は三億圓に上つて居る、それに租税は歐洲に於て最低の國であるから從來英、佛、獨、の少富豪は多く白國內に居住したものである、されば社會政策の實行は遙かに佛國に勝り陛下は『民主的よりも寧ろ社會主義的の國王』とたゝへられて居る、斯る次第であるから聯合諸國の希望は大戰後の講和談判地を白國の首府ブラッセルに於てせむとするにあるもの、如く講和の時期の何時なるかは俄かに逆睹し得ざるも今後わが聯合諸國は相結束して益々獨墺の同盟國を打破し

◎永久の平和 を確立するに努むるであらう、私もまた此の事に向つて全力を盡さむとするものである、私は曾てポーツマッスの講和會議にも臨むだのであるが今度掛かるべき講和談判を豫想すると前者は螢の光りで後者は仲秋の明月と云ふべきであらう、ポーツマッスの際には正味談判に要した時日は二週間であつて其の後は起草委員の手に渡り日本側ではデニソン氏と私と落合氏、露西亞側ではマルテンス、ポコチロフ、プランソンの諸氏が出た、而して八月廿八日に確定して九月五日に淨書を終つたのであるが

◎這回は却々 容易に行くまい、何分全世界が關係した戰亂で聯合國側の如きも十八箇國を算して居るから其の利害關係も餘程複雜で或は內輪揉めが起らぬと限らぬ、戰亂は何分熄むか、米國も支那もやうやう先般劍を抜いて起つた、戰爭はいつもこれからであると云ふ覺悟が肝要である、モウ終末だなどゝいふのは弱者の弱音であつてわれ等は決して姑息な考へを有つ事は不可ない飽までも〳〵突進する間にヒョッコリ

◎有利の講和 が結ばれぬとも限らぬ、繰返して云ふこんどの講和談判は容易でなからう、その場合には有力なる國民の後援が必要である、こんど再び朝鮮の諸君と相見ゆる時私は或はカイゼルに謁見した土産ばなしを有つて歸るかも知れない」

●秋の曠野に馬肥えて

成績の好い李王職の牧馬事業

李王職農林課長　權藤四郎介氏談

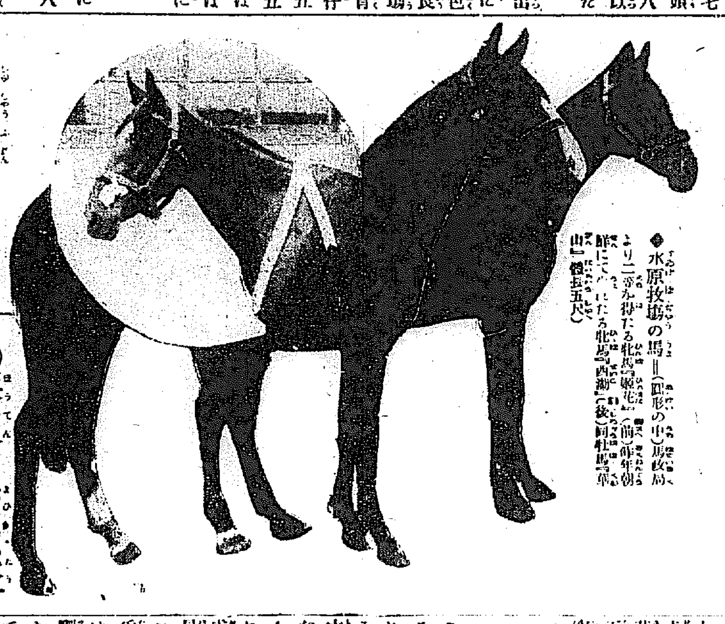
更に又繁殖育成の狀況を述ぶれば內地及び外國の例に見るも氣候風土の變異せる地に新たに馬匹を繫養するときは其風土に馴化するまで其の受胎率が甚だ不良である。假令受胎するも流產多數し

◆生產率に 不結果を生じ全牝馬の三分乃至三分五厘の割合となる。又た陸軍省馬政局所管種馬牧場（奧羽、日高、十勝の三大牧場）に於ける七年間の統計を見るに、生產率は六分五厘三毛弱である、然るに水原牧場に於ては初年度（大正四年）牝馬四頭に對し三頭即ち生產率七分五厘、次年度（大正五年）牝馬九頭に對し八頭、此の受胎率實に八分八厘强の好況を呈して居る。之れを以てせば寧ろ從來のレコードを破りたる受胎率及び生產率以上の

◆好成績で ある。而して出產後の發育も頗る良好で體重體尺に於ても敢て內地產のものに比し遜色がない否な、却て驚くべき頗る優良なるものと認めらる、現に水原牧場二年間馬政局牧場七年間の平均生育の狀態を比較すれば、先づ生時の仔馬の體重が馬政局にては十一貫、五七五であるが、水原にては十貫、五六六であり、又體尺が馬政局にては三尺、〇八四であるが、水原にては三尺、〇三三であり、體重體尺共に水原の方劣れる統計を示してゐる。其れが

◆六箇月後 に至れば體重に於て馬政局の方が四十五貫、四九八に過ぎないのに水原では五十一貫、三〇〇となり、體尺に於ても馬政局にては四尺、二三九、なるに、水原にては四尺、二六三と云ふ稍丈けの延びたる結果を示す即ち生時に於て體重體尺共劣れるものが生後六箇月に至れば却つて其の優越せるを發見したるを以て其の發育の如何に佳良なるを知るべきである。既に此の兩年の經驗より見れば必ずや朝鮮に於ける牧馬事業の前途有望なるを信じて疑はぬのである。從業員は技手一名雇員以下牧夫八名である、之等は李王職が馬政局に人選を託し

◆其の好意 を以て現職者を割きて轉勤せしめたるもので、長きは二十年短きは十年間牧馬の技術に多大の經驗を有せるもの、鮮人の斯業に經驗あるものより成り、彼等は茫々たる平野の間小松の亂生せる所に宿舍を構へ一の別天地をなして兄弟の如く親しく少しの寂寞も感せず暮して居る。（をはり）



◆水原牧場の馬＝（圓形の中）馬政局より二歲で得たる牝馬『曉花』（前）昨年朝鮮にて生れたる牝馬『西湖』（後）同牡馬『華山』（體長五尺）

●首相夫人 快方に向ふ

家人も漸く愁眉を開く

寺內首相夫人其の後の容態は漸次快方に向ひ十日朝の如きは體溫三十七度に下り意識も次第に明瞭となり食慾も進みたるを以て牛乳雞卵等を攝取するに至りたるより家人も漸く愁眉を開きたり（東京特電）

●四度び航空 力戰しつ

歸朝せる磯部少佐

歐洲戰場にて負傷したる磯部少佐は十日神戶に歸著したるが少佐は佛蘭西の軍服を著し胸間には同國の名譽勳章レジオンノール及び同ファードゲールの二個と我が國の勳章を懸けゐたり少佐の談に據れば予は昨年三月三日佛國ピルマンの飛行學校に入り同年六月陸軍飛行免狀を受け更にニューポールの飛行學校に於て戰時飛行術の教育を受けたる後戰線に出征したり昨年十一月ベルロンに於て一回の飛行を試みたるも病の爲め一旦巴里に歸り恢復後再び戰線に出で爾來四度び飛行を試み力戰したるが遂に負傷し一ケ月十日間人事不省に陷るに至れり其の後巴里病院に移りたるも病勢捗々しからざるを以て療養のため三箇月の休暇を得て歸朝したり目下英佛の飛行機は約一千五百臺あり日本飛行家は長尾、眞壁兩中尉、滋野男、石橋、小林の兩氏にて水上飛行家としては亞米利加より來りし三名あり云々（大阪特電）

●奉天の宵強盜

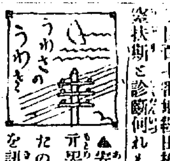
▽店主重傷を負ひ　▽犯人全部逃走す

去七日午後七時半頃奉天新市街西三條街九號地質屋業上木利助方に突然三名の支那人闖入し來り一名は入口に張番し他の二名は各自ブローニング及びモーゼル拳銃を携へ折柄店の間土間に於て新聞閲覽中なりし主人利助に向ひ

▲金員の貸與 を迫り利助が驚きて逡巡ふ隙なく携帶せる拳銃を以て利助を狙擊し左胸部前腰部に貫通銃傷及び右手無名指に擦過傷を負はしめたり當時同家妻女は小兒と共に入浴中にして店の間にありし同家使用支那人張進堯は此騷ぎに打驚き色を失して裏側なる質物倉庫に逃げ込み潛へ居たるを一賊が發見し店の間に引出し脅迫して金員の所在を尋ね用簞笥の抽斗より日支貨幣取交合計五十三圓九十錢を掠奪して其儘平康里方面に向け逃走したり之より先き驛前警官派出所にては時ならぬ銃聲に不審を起し

▲直ちに銃聲 の聞ゆる方向を搜査中前記の急報に接し即時現場に驅け付けて犯人の搜査に著手すると共に一方警務署に急報したるを以て同署にては直ちに非常召集を行ふて非常線を張り憲兵分隊よりも助力して嚴重搜索を行ひたるも未だ何等の手掛りなしと云ふ因に被害者利助は直ちに滿鐵醫院に入院應急手當を施したれば生命には別條なかるべきも全癒迄には約四、五週間を要すべしと

◉傳染病　京城泉町百六十四番地吉浦行雄（九）本町四丁目百三十三番篠崎四郎（三四）竹添町一丁目八十二番地舟越健治（九）は十日何れも赤痢と診斷鍾路三丁目百十三番地金基鳳（七）は十日ヂプテリア吉野町二丁目百七番地桂田梅吉（三四）は十日腸窒扶斯と診斷何れも入院加療中



▲安達白耳義公使は元墨西哥公使であつたのでよく同地のことを訊きに來る人がある相な▲墨國は三千尺以上の土地なれば氣候がよいがそれ以下は惡いそれに七千尺以上のところでは空氣中の酸素が稀薄な爲め心臟を惡くしたり頭をいためるといふ▲墨國に行くには先づ土地の高さを考へて行かねばならぬと▲墨國といへば汽車が成歡驛を走る時公使はふと同地の赤星牧場の磯長海洲氏のことをはなした▲磯長氏は曾て墨國で事業を計畫の爲め公使と知合になつた人だが昨年驛で新らしいバタを贈つたさうな▲また公使の令息太郎氏は今年二十歲で東京の法科大學生だが這回兩親と共に佛國へ行く▲聞けば氏は伊太利の羅馬に產れて十歲頃まで佛蘭西に育つた▲それで日本語よりも佛語が巧く讀書は何でもすきで頭を惡くしましたといふ▲佛蘭西にある私の幼な友達はみな戰線に立つて居ませうと語つてゐられた▲序に目下白國政府のある佛蘭西のハーヴル市は巴里まで二時間半程の處ださうな

一、石炭（切込炭）
右購買ス詳細ハ九月十一日ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

謹言
今般鎭南浦製錬所調査係を命ぜられ京城出張所內に移すと共に當地に轉勤致候に就ては一々拜趨御挨拶可申上筈の處俗務多忙のため不得止儀不取敢以紙上御披露告仕候何卒倍舊の御交情願上候
京城南山町二丁目久原出張所
尾山直治

山林果樹並に蔬菜類の害虫を驅除するにはシーエス液を
木材防腐防虫劑　クームヒン製造元
京城府旭町一丁目　山田商店
電話京城一〇七八番　振替京城三一九六番　龍山四二四番

強いて安い
タイヤ　壹本壹圓九十錢　チューブ同八十五錢　耐力五千哩以上保險附
其の他上中下種々有之候　カタログ切見本御申越次第進呈
大阪西區北堀江御池通六丁目二七
大阪ゴム製造所
電話西一九二四番　振替大阪二七〇〇五番

公信　株式　動業　債券
現物賣買
京城吉野町一丁目九十五　古閑商店　電話三十番
26　28時の二種あり小包送料實費申受

京日案內
普通　壹回前金十錢　番外　壹回前金（假名一通五十錢）四回に拾錢增し
▲申込後中止の節は料金返戾せず　▲六回以上の御申込は特に割引　▲御照會は返信附にあらざれば回答せず　▲御照會の節は必ず數字の番號御記入なきこと

普通
牛乳配達人募集　身元保證人を要す　內地人にして市內蓬萊町四（電話五二二番）東亞牧場　548

◉古本價買受申候　本町一丁目（明治町通）野村書店　御報參上電三〇五〇番　525

▲男女記者並事務員採用　十五圓以上　履歷書要本人來談　電二七七二　京城吉野町一の三七　魁新聞支社

番外
◉寫眞技師入用　京城黃金町三丁目　旋　寫眞館　545

◉有給外勤募集　希望の方は自筆履歷書携帶本人來談　京城黃金町二丁目　有隣生命保險株式會社朝鮮支部　549

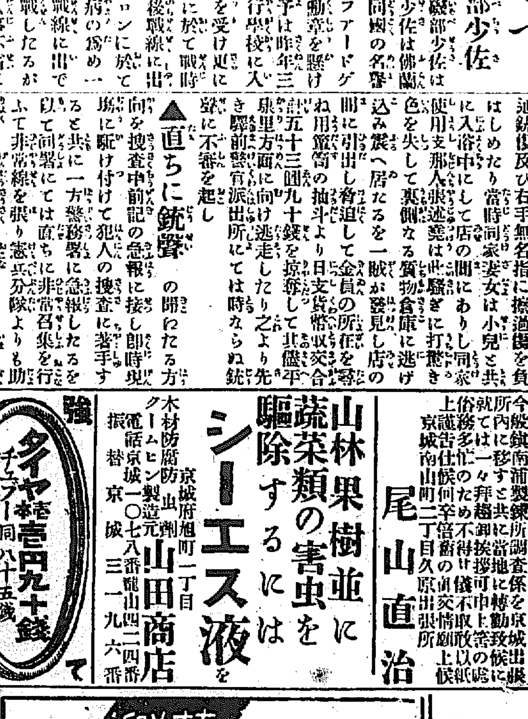
女事務員募集　但し數名入用試驗の上採用　南大門驛前　內國通運會社　京城支店　547

◉鑛物各種分析　太平町二丁目二二六（電話二八三三）遠藤醬油店向側入る　松永分析所　511

京城春川　乘合自働車　賃金片道四圓　京城發前八時　春川發前八時　京城水標橋通り　電話二二三八番　◉春川　京春自働車商會　松田勝男　734

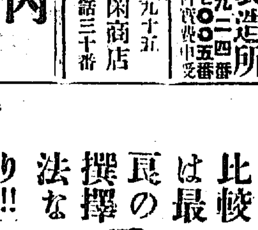
電力モーター　五馬力一台　三馬力一台　販賣　電話一〇庫在　安東驛西　御需工場　南大門外　電話龍山二五六番　中根商會　511

資本金五百萬圓
頭取　安田善三郎
株式會社　百三十銀行京城支店　京城本町壹丁目
電話五八番　振替貯金京城一九三四番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地有之候



京城電氣會社製
特約販賣
コールタール
龍山漢江通り八
金物商　島田忠作商店
（電話四九番）

比較は最良の選擇法なり!!
サクラ正宗



サクラ正宗
京城明治町二丁目
山邑京城支店
電話　一四八〇番　一四九五番
振替京城五七番

梅毒有無診斷液
ルチエン
梅毒は醫師の充分なる治療を受くれば完全に全治す、治療せざれば幾十年にても潛伏して身体の衰弱せる時に腦神經、內臟眼球、骨等總ての臟器に種々の病患となりて現るゝものなり
其外部へ現れしものは治療に便なれども潛伏、遺傳、其他內臟に病勢の進みしものは外觀上診斷困難なる爲遂に適當なる時期を失し恐るべき結果を見る事あり、されば其原因の新古乃至は遺傳、潛伏の何を問はず梅毒の疑を有する者は先づ醫師に就てルエチンの注射を試みられよ其有無直ちに判明して疑問は速に解決すべし
本品は從來唯一の梅毒診斷法たりしワッセルマン氏の反應より遙に銳敏確實且つ簡易なる注射を以て殆ど百％に陽性を現す理想的梅毒診斷液なり
說明書あり申込第次送呈す
發賣元　東京京橋南傳馬町　大阪東區道修町　星製藥株式會社
關西代理店　小西喜兵衞

京城永樂町一丁目（商品陳列館裏門通）
酒井婦人病院
電話一八番　二六〇〇番
入院隨意
院長　酒井一郎

櫻御殿

第十二回　大阪　霞の家主人

戀爭ひ（三）

道齋は遁れるように清之丞の家を出て、四辻を左へ曲つたが、急に思ひ付く事があつて、同じ家中の大崎三左衛門を訪ねた、三左衛門もまた清之丞と同じ年齢で、今年二十五の男盛りである、正則が家康の催促に應じて、上杉征伐に參加すべく清洲を出陣する前から、起居も自由ならぬ病氣にかゝつて、無念ながら供に後れた、然し、昨今は大分快い方へ向いて來たので、正則が清洲へ着くまでには無理からでも其足を著けて名古屋か熱田邊りまで出迎ひに出たいと思つて居た、道齋は病室へすつと通る

『三左殿、御容體は何うござる』

『昨今は次第に良い、よく參つたの』

『何より重疊、清之丞が歸つたのを御聞き込みか』

『今朝聞いた、お先手と見ゆる』

『夫にしても早過ぎます、御油斷なされてはなりませぬ、彼の和郎の胸の底には、深い謀計がござります』

『ほゝ、謀計とは？』

『その理を知つた者、恐らく手前の外にござるまい、戀ぢや』

『む、戀を――？』

『御意、相手方御存じか』

道齋の聲は鋭く骨を刺し貫く、三左衛門は默つて終つた

三左衛門は人知れず初瀬に思ひを掛けて居た、城下にも城内にも、婦人の數は多けれど、一生苦樂を共にする者は、初瀬の外に無いとまで思ひ詰める、然もその初瀬には同僚の清之丞が厚い志を運んで、秘に手紙の往復もして居ると聞いて居た。もし夫が眞實で、初瀬の心が清之丞へ傾くようであつたら、生きて恥を見るよりは、清之丞と刺し違へて潔く果てようと、最後の覺悟までも極めて居る、それを道齋はよく知つて居た

『申すまでも無く御存じであらうが念の爲め申す、相手は初瀬ぢや、一日も早く初瀬の顔見たさに、侍從樣へお願ひ申して、眞先に歸つたのおや、氣を注けねばなりませぬ、二人の間には、目に見えぬ橋が掛つて居るようでござりまするぞ』

『さりとて用意のしやうも無い、戀も合戰も同じこと、勝敗は運次第ぢや』

三左衛門は表を繕うように云つた

『心弱いこと仰せられな、世は相互、道齋が橋になつて進ぜう』

『おゝ、お主が！』

『御意にや、清之丞は寺子屋、鍋の物突き合ふた間柄なれど、云ふ事が氣に障る、且は侍從樣の御意に入りを鼻にかけて、わし等を見下し居る、あの和郎に鼻を空かさいでは、胸の蟲が治まらぬに由つて、貴樣の戀の橋となつて、遣らば云ふて進ぜる、主意あらば届けて進ぜる』

道齋はいよ／＼食ひ入るように云ふ

『今に始めぬ心切、忘れはせぬ、ぢやが御家の大事を前に見て、文王齋も書かれまい、さりとて清之丞に取を取るは無念ぢや、自體あの御姿、何うしたことがお好みぢや』

『强いのを好かせられる』

『と云ふて――』

『勇士ぢや、豪傑ぢや、いざ戰場と云ふ時に、眞さきかけて敵陣へ驅け入つて、首の五個も取る人をお好みぢや』

『さも有らう、その心が頼もしい、幸ひかな今度の合戰、病後ながらお先手を承はつて夙のつゞく限り戰ひ、あの御姿のお好みなさる首取つて立ち歸る、討死すればそれまでぢや』

『勇ましや／＼、それが眞の誠の戀ぢや、初瀬御姿お聞きなされたら、さぞお歡びでござらう、浮世話の體にして、まづそのお覺悟を仄かす、すれば今まで清之丞に傾けてござつた心を、貴樣へお向けなされうぞ』と

道齋は氣を持たせる

あはれ彼もまた初瀬に切な戀を持つて居た、けれど身分は卑し、上になる技倆も無ければ、斯くして二人に自滅させて、おのれ漁夫の利を得ようとしたのであつた、劍で勝利を得る見込がないので、舌で最後の勝利を得やう心で居た

日報俳壇

夏霞
巖に重吹く波轟くや夏霞　琦好
赤々と街に散る灯や夏霞　同

螢
螢穴が泡吐くや汐滿ち來し　同

蚊帳
醉眼に高樓の蚊帳仰ぎ過ぐ　想仙

金魚
裁板に衣輕らかな金魚かな　同

跳足
海までの熱砂に怯ゆ跳足哉　待宵

夏木立
土と化す地下將軍や夏木立　蕉鵬
見ゝ始め煉瓦の門や夏木立　同
夏木立に抱れて小さき御陵哉　楚川
三四軒隣る小家や夏木立　同
伸返す温泉の阪道や夏木立　遜天

暑さ
事務室の暑さ馴れ勤め居り　綠窓
垂簷屋根に夕日照る驛前暑さ　拓川

甚寒
鉋屑吹く樹の風に甚寒哉　蘆水
我が甚寒脊し過ぐ牛車哉　同

扇
先生の流石に强い字の扇　亭午
夜の町を歩きたる扇の濕り　同
自炊子の竈を煽ぐ扇かな　要村
扇使へば雲去來る峠茶屋　清舟

花菖蒲
米めぐる石に光る鮮や花菖蒲　大槐

□湖南吟社句集（九月三日於滿月亭枝吉葉君送別會）

課題　蜩　木犀

[illegible]

新刊紹介

▲女一代（柳川春葉氏作）[illegible]

▲實業之世界（九月號）[illegible]

讀者の領分

▲一時京城でも公會堂設立の議が一部有力者間にもあつた樣だが彼れなりになりました、か商議所を云ひ公會堂と云ひ無くてならぬ物がまだ出來ないのは京城の面目には關せずや面し出來な[illegible]

▲内地は虎疫の盛んな際[illegible]

[illegible]

登録商標　日本醤油株式會社製造所　ヨほまれ味噌　電話二四五番

大阪屋號書店

金指環　差上ます　（當選）上圖指環の形刻模樣は何の花なりや　一月二十日發表　一ケ月九月二十日限り　應募者多數の時は抽籤のこと　今回當店は地方販賣擴張の爲め店員一名を眼下御案内の下に御便利な候　本品は純金製に美術彫刻（中身色）プラチナ　記念の名入れに付き　但し郵便料金二十錢　三光堂

贊化病院　京城明治町一丁目　電話二四一番　内科　小兒科　入院隨意　無料施療す　毎日五名を限り　醫學博士　古城憲治　岡山醫學士　上野亮藏

最新刊　[illegible]

法人登記公告　[illegible]　京城地方法院原州支廳

悪疫はヘルプに降伏

此の薬効に信頼せよ!!

醫學上の定論

傳染病の流行する際には腸胃の僅少な故障も決して油斷が出來ぬ、腸胃が健全であると如何に悪疫が猖獗を極めても見事夫等の病菌に打勝つ事が出來るので何等恐るゝ事はない是れ醫學上動すべからざる事實である

柏村博士のヘルプ

故に此際…腸胃に故障のある人は一刻も早く理想の殺菌性下痢止腸胃藥ヘルプを服用して腸胃の健全を計らるゝは悪疫豫防上最も肝要であります

主治効能
●食滿●食傷●消化不良●時候あたり●水あたり●寢冷等より起る▲下痢▲腸痛▲吐瀉▲遊腹▲腹瓦斯を止め▲腸加答兒▲胃加答兒を治す

定價　●式拾錢●參拾錢　●ポケット携帶用●五拾錢　●徳用●壹圓●貳圓五拾錢

本舗　東京日本橋區本銀町三　津村敬天堂

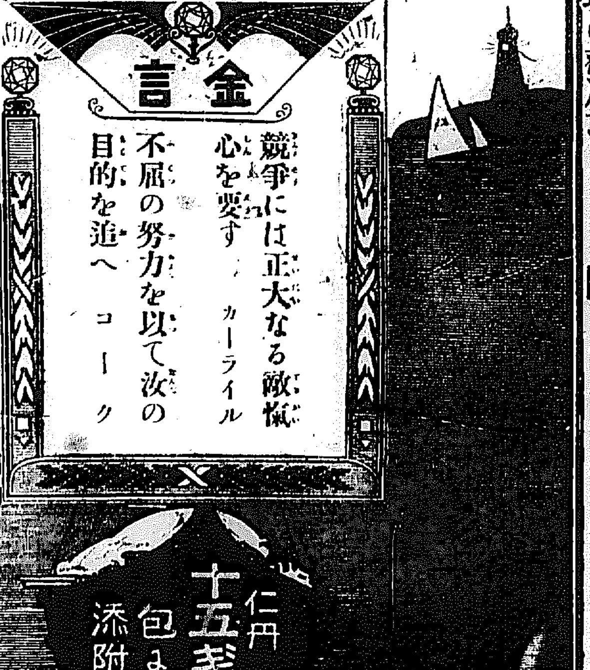
七日ツケタラ鏡をごらん色白くなる、ケンシ液

今東京で大評判の元素液色黒き顔赤き顔日ヤケおしろいヤケ、アレを防ぎキメをコマカに眞に色白く美人美男子となる全國の藥店小間物化粧品店にあり近所に品切の時は切手代用御送附あれば送品す　送料内地八錢　朝鮮滿洲十錢　小瓶二十錢　徳用四十錢　東京神田和泉橋際　松本藥店

賀　六日就迎

黄金町二丁目長橋町　電話一九一六番　田村質店　商品擔保便利取扱

千倍に釋したるアイセルを塵埃溜や下水に撒けば蠅や蚊の發生すると斷じてなし



十日後場（天氣晴後雨）　十四期米特電　大阪株式特電

[illegible]

仁川米

▲紬て敬影 [illegible]

▲仁川現物界 [illegible]

十日の十一時に[illegible]

發行兼編輯人　奧野　[illegible]